

豊田市議会自民クラブ議員団

「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」

に対する回答

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.1

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【企画総務部会】</p> <p>【要望事項】 土地利用構想の実現に向け、拠点における戦略的土地利用の推進</p> <p>【要望内容】 ① 超高齢社会と人口減少の到来に備え、また自動車産業への大変革の動向を見据え、活力ある都市として持続的な成長を実現するため、都市基盤を生かした居住や産業等戦略的な土地利用を推進するための予算を確保すること。</p>	<p>・土地利用構想の実現に向けた戦略的土地利用を推進するため、住宅供給施策については、住宅マスタープランに基づき、居住誘導拠点におけるまちづくりに必要な調査等を進めていく。</p> <p>・産業用地施策については、産業用地整備の基本方針に基づき、産業誘導拠点における計画的な産業用地整備の事業展開に必要な調査及び周辺道路整備等を進めていく。</p> <p>（企画政策部 土地利用調整課、産業部 産業労働課、建設部 土木課、都市整備部 定住促進課、市街地整備課、区画整理支援課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・土地利用対策調整費 （10百万円） ・土橋土地区画整理事業負担金 （90百万円） ・土橋土地区画整理事業繰出金 （197百万円） ・花園土地区画整理事業負担金 （782百万円） ・花園土地区画整理事業繰出金 （1,018百万円） ・八草駅周辺土地利用調査費 （54百万円） ・上豊田駅周辺土地利用調査費 （2百万円） ・若林駅周辺土地区画整理調査費 （21百万円） ・豊田東インターチェンジ周辺地区産業用地造成事業繰出金 （40百万円） ・市道改良費1 （582百万円） ・産業誘致活動費 （17百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.2

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【企画総務部会】</p> <p>【要望事項】 山村地域の人口確保をするために地域資源を活用したまちづくりの推進。山村条例に沿った、おいでん・さんそんプランの積極推進</p> <p>【要望内容】 ① 山村地域の振興に向けた「(略称)山村条例」の理念及びおいでん・さんそんプランを推進していくため、多様な主体との共働により、山村地域の魅力・資源を活用した移住・定住や教育の推進、交流・関係人口の拡大に向けた取組に必要な予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 移住・定住や教育の推進にあたっては、空き家等を活用した住まいの確保や特色を生かした教育の推進など地域と共働で進めていく。 ・ 加えて、山村地域にある市営住宅等の入居要件等を見直し、支所や地域との連携や役割分担により定住につなげていく。 ・ また、人口減少及び高齢化を踏まえ、都市部の企業や団体等が地域と継続的に関わる交流機会を創出するなど、関係人口の拡大に向けた取組を進めていく。 <p>(企画政策部 企画課、教育部 教育政策課、産業部 農政企画課、都市整備部 定住促進課、地域振興部 地域支援課及び関係支所)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住宅取得費補助金 (54百万円) ・ 定住促進費 (1百万円) ・ 雇用定住促進費 (2百万円) ・ 山村地域等空き家再生事業補助金 (38百万円) ・ 空き家情報バンク登録促進事業補助金 (3百万円) ・ 山村地域等空き家活用起業支援事業補助金 (1百万円) ・ 2戸2戸作戦推進費 (12百万円) ・ 宅地造成費/小原町地区造成費 (2百万円) ・ グリーンツーリズム推進費補助金 (3百万円) ・ 都市と山村の共生推進費 (44百万円) ・ 農商工連携促進費 (1百万円) ・ 6次産業化促進費 (2百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.3

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【企画総務部会】</p> <p>【要望事項】 山村地域の人口確保をするために地域資源を活用したまちづくりの推進。山村条例に沿った、おいでん・さんそんプランの積極推進</p> <p>【要望内容】 ② おいでん・さんそんプランの更なる推進に向け、空き家空き地活用、小学校区定住計画、足助高校の魅力化、通信制教育の検討、都市との交流、多様な働き方実現など各種取組における研究、実証をするための予算を確保すること。</p>	<p>・「おいでん・さんそんプラン」の重点取組項目として「空き家を活用した移住促進」、「高等学校の魅力化」、「都市と山村の交流を通じた関係人口の創出・育成」、「多様な働き方の実現」を位置付けており、これらの取組を中心に、引き続き持続的な山村地域づくりに向けた研究や実証などの取組を進めていく。 (企画政策部 企画課、都市整備部 定住促進課、教育部 教育政策課、地域振興部 地域支援課及び関係支所)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・都市と山村の共生推進費 (44百万円) ・住宅取得費補助金 (54百万円) ・定住促進費 (1百万円) ・雇用定住促進費 (2百万円) ・山村地域等空き家再生事業補助金 (38百万円) ・空き家情報バンク登録促進事業補助金 (3百万円) ・山村地域等空き家活用起業支援事業補助金 (1百万円) ・2戸2戸作戦推進費 (12百万円) ・宅地造成費／小原町地区造成費 (2百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.4

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【企画総務部会】</p> <p>【要望事項】 SDG s 未来都市に向けた取組推進と重点施策新エネルギー・次世代モビリティの普及促進</p> <p>【要望内容】 ① SDG s の情報発信を強化し、更なる市民意識の向上、SDGs パートナーや協議会との連携を図り、加速化するための予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・SDG s の情報発信拠点であるとよたエコフルタウンを活用しながら、各種イベントやオンラインセミナー等を継続的に実施する。 ・市民のSDG s に対する更なる意識向上と行動促進を目指し、令和4年度に制作した「SDG s 理解促進ツール」を活用し、新たに地域内におけるSDG s 人材の育成事業を実施する。 ・また、とよたSDG s パートナー「登録」制度を令和5年4月に改正し、情報の発信・交流の機能を強化し、SDG s 達成に向けた行動を促進していく。 <p style="text-align: right;">（企画政策部 未来都市推進課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・SDG s 推進費 （委託料うち、14百万円） ・低炭素社会モデル地区推進費 （144百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.5

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【企画総務部会】</p> <p>【要望事項】 SDG s 未来都市に向けた取組推進と重点施策新エネルギー・次世代モビリティの普及促進</p> <p>【要望内容】 ② 新エネルギー・次世代モビリティの普及促進に向け、事業の取組が加速化するための予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「豊田市つながる社会実証推進協議会」等のプラットフォームを活用し、関係企業との連携を推進することで、エネルギー地産地消や先進移動技術実証の推進を図る。 (企画政策部 未来都市推進課) ・環境性能に優れた次世代自動車の普及拡大に向け、プラグインハイブリッド車、電気自動車及び燃料電池車（FCV）の車両購入費補助や充電設備の導入補助を継続する。 ・環境性能に加えて電動車の外部給電機能を、災害等の停電時に移動式電源として活用する「SAKURAプロジェクト」について、引き続き自動車販売店等と連携しながら取り組み、市民に次世代自動車の有用性を啓発する。 (環境部 環境政策課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代エネルギーシステム推進費 (23百万円) ・先進技術等移動支援事業費 (10百万円) ・次世代自動車普及促進費補助金 (96百万円) ・事業者向次世代自動車普及促進費補助金 (12百万円) ・次世代自動車普及促進費 (1百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.6

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【企画総務部会】</p> <p>【要望事項】 脱炭素社会の実現に向けた取組の推進</p> <p>【要望内容】 ① バッテリー式電気自動車（BEV）の普及を目指した市内充電器の更なる充実を図るための予算を確保すること。</p>	<p>・令和5年度には、急速充電設備を整備するなど、BEV普及に向けて策定した第二期充電インフラ整備方針に基づく充電設備の整備を実施する。</p> <p>（企画政策部 未来都市推進課）</p>	<p>・次世代自動車普及促進事業費 （6百万円）</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.7

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【企画総務部会】</p> <p>【要望事項】 脱炭素社会の実現に向けた取組の推進</p> <p>【要望内容】 ② 使用済みニッケル式バッテリーの再利用による据置型蓄電池の更なる活用とリチウム式バッテリーの再利用における実証を行うための予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・車載電池のリユースについては、「豊田市つながる社会実証推進協議会」の企業等とともに実証に取り組み、車載電池が有効活用される仕組みづくりに向けて官民の連携を強めていく。 ・令和5年度には、リチウムイオンバッテリーの定置型としてのリユース活用に向けて適地の調査などを行う。 (企画政策部 未来都市推進課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代エネルギーシステム推進費 (23百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.8

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【企画総務部会】</p> <p>【要望事項】 より効率的・効果的な行政運営に資する新たな公会計制度の導入</p> <p>【要望内容】 ① 現在の会計制度である単式簿記・現金主義会計に複式簿記・発生主義会計を加えることで、市が有する財産である「ストック情報」及び減価償却費などを含む正確な「コスト情報」を明らかにし、市民への説明責任を一層果たすとともに、より効率的・効果的な行政運営を行うことができる新たな公会計制度の導入に向けた調査・研究及びシステム導入する予算を確保すること。</p>	<p>・発生主義によるストック情報・フロー情報を総体的・一覽的に把握するため、財務諸表の作成及び固定資産台帳の更新作業を引き続き行う。また、効率的・効果的な行政運営に寄与するような財務諸表等の活用方法について、調査研究を進める。</p> <p style="text-align: right;">（企画政策部 財政課）</p>	<p>・公会計改革推進費（2百万円）</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.9

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【企画総務部会】</p> <p>【要望事項】 デジタル技術を活用した効率的、効果的な質の高い行政運営の推進</p> <p>【要望内容】 ① デジタル強靱化戦略に基づき、質の高い行政運営を推進するため、「スマート窓口」「AI相談窓口」については、デジタル手続の視点を踏まえて、研究、実証に取り組み、早期実現に向けて予算を確保すること。さらに、これら取組を支える「AI・RPA等システム導入及びメンテを行い内部事務の効率化」については、全庁一体的に推進する予算を引き続き確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スマート窓口については、市民課でのシステムの導入を行うとともに、市民部・福祉部・子ども部の関係課から構成される「スマート窓口部会」を設置し、「行かない・書かない・待たない窓口」の具体的な実現策をとりまとめ、取組を進めていく。 ・AI相談窓口については、これまでの成果を踏まえてAIの精度向上など実装に向けて、引き続き福祉総合相談課・子ども家庭課・民間企業と共同研究に取り組んでいく。 ・また、既に導入しているAIチャットボット、AI-OCR、AI議事録、あいち電子申請届出システム、RPAの活用促進を図るとともに、それに必要なBPR（業務の見直し）に関する取組にも重点をおきながら、内部事務の効率化を全庁一丸となって加速させていく。 <p style="text-align: right;">（総務部 情報戦略課）</p>	<p>・デジタル化・スマート化推進費 （87百万円）</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.10

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【企画総務部会】</p> <p>【要望事項】 デジタル技術を活用した効率的、効果的な質の高い行政運営の推進</p> <p>【要望内容】 ② デジタル強靱化戦略の各種取組は、今後の本市のデジタル化を加速させるものであるため、特にデータの利活用は、デジタル化を支えるもので、積極的かつ戦略的な取組を進め、将来を見据えた取組が実施できるよう予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 豊田市デジタル強靱化戦略に位置付けているオープンデータ等の活用については、令和3年度及び4年度において全庁取組方針として位置付け、取組を進めてきた。その中で、「豊田市オープンデータガイドライン」の改定を進めるとともに、企画政策部・総務部の関係課で構成するデジタル化推進チームでもデータの利活用について重点的に検討を進めてきた。 ・ 令和5年度においても、国が進めるデジタル田園都市国家構想などの考え方などを踏まえ、本市のデータ利活用を積極的かつ戦略的に進める調査・研究を行うとともに、データ分析ツールの更なる活用、官民連携などの取組を加速させ地域課題の解決などに取り組んでいく。 <p style="text-align: right;">（総務部 情報戦略課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次世代通信網・データ活用推進費（42百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.11

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【企画総務部会】</p> <p>【要望事項】 デジタル技術を活用した効率的、効果的な質の高い行政運営の推進</p> <p>【要望内容】 ③ デジタル化推進本部を組織する職員のデジタル化に関する知識向上及び取組意欲向上に向けた人材育成に必要な予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・DX人材の育成に関しては、企画政策部・総務部の関係課で構成されるデジタル化推進チームでの重要検討事項として位置付け、取組を進めてきた。 ・具体的には、デジタル化推進本部を構成する本部員（副部室局長）を対象とした外部有識者との意見交換や、DXに関するトレンドなどを把握できる環境を提供したほか、若手職員によるDX推進に向けた施策提案を実施した。 ・令和5年度も引き続き、基礎的なデジタル知識の習得、デジタル技術やデータの活用等、具体的な研修等を実施しながら、今後必要となる人材育成に取り組んでいく。 <p style="text-align: right;">（総務部 情報戦略課、人事課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル化・スマート化推進費（87百万円） ・次世代通信網・データ活用推進費（42百万円） ・職員研修費（うち、DX人材育成研修費）（2百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.12

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【企画総務部会】</p> <p>【要望事項】 時代に即したコンピュータシステムの効果的利用の推進と情報セキュリティの維持向上</p> <p>【要望内容】 ① 今後自治体においても利活用が進むことが想定されるクラウドサービス等の新たな技術の導入を見据え、効率性、利便性、安全性の高いシステム基盤の整備（システム導入やメンテナンス）が必要であり、そのため の予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年度からコンピュータネットワークを再構築し、これまで別々であった業務系LANとインターネット系LANの統合作業を段階的に実施しており、令和5年度は庁外施設にも拡大していく。 ・ これにより、業務用パソコンでインターネットを利用することも可能となり、効率性、利便性を向上させるとともに、クラウドサービス等の導入の促進を図る。 <p style="text-align: right;">（総務部 情報システム課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報システム基盤費（うち、機器整備費・ネットワーク費） （691百万円） ・ 情報セキュリティ推進費 （70百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.13

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【企画総務部会】</p> <p>【要望事項】 時代に即したコンピュータシステムの効果的利用の推進と情報セキュリティの維持向上</p> <p>【要望内容】 ② テレワークやオンライン会議など多様化する業務形態や巧妙化するサイバー攻撃等に対応するため、時代に即した情報セキュリティ対策に必要な予算を確保すること。</p>	<p>・これまでの対策に加えて、業務系LANの無線化を実施するにあたり、最新の暗号化方式を採用するとともに、指定したパソコンしか接続できないような対策を講じて、重層的なセキュリティ対策の仕組みを構築する。</p> <p style="text-align: right;">（総務部 情報システム課）</p>	<p>・情報セキュリティ推進費 （70百万円）</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.14

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【企画総務部会】</p> <p>【要望事項】 時代に即したコンピュータシステムの効果的利用の推進と情報セキュリティの維持向上</p> <p>【要望内容】 ③ 職員の働き方改革やペーパーレス化を促すため、庁内における業務用コンピュータネットワークを、現在の有線接続から無線接続に切り替えるための予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本庁及び庁外施設の業務系LANの無線化を実施し、ペーパーレス化及び事務室のフリーアドレス化等、事務の効率化の推進を図る。 ・無線化を実施するにあたっては、無線アクセスポイントを効率よく設置するよう事務室等の電波状況を事前に調査するとともに、セキュリティに配慮した上で実施する。 <p style="text-align: right;">（総務部 情報システム課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・情報システム基盤費（うち、ネットワーク費） （484百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.15

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【企画総務部会】</p> <p>【要望事項】 公有財産の有効活用の促進</p> <p>【要望内容】 ① 市が保有する公有財産の適正管理及び効率的な運用を推進するため、所有する全公有財産を把握する予算及び組織構築への予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公有財産については、道路台帳など他の台帳で管理されているものを除き、公有財産管理システムや固定資産台帳による把握に向けて、必要に応じて予算を確保していく。 ・ また、令和5年度から企画政策部に新たな所属を設置し、市有財産の「最適化」、「有効活用」、「総合調整」を早期に推進していくとともに、予算を確保していく。 <p style="text-align: center;">（総務部 財産管理課、行政改革推進課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 財産管理費 管理費 （10百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.16

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【企画総務部会】</p> <p>【要望事項】 公有財産の有効活用の促進</p> <p>【要望内容】 ② 公有財産の利活用の推進に向け、低未利用財産や利活用困難物件に対する課題解決及び利活用に向けた予算を確保すること。</p>	<p>・低未利用財産や利活用困難物件について、物件の把握・精査・課題整理により、課題解決や利活用のために必要な予算を確保していく。ただし、現時点では費用対効果が見込める物件から優先的に市費を投入し、戦略的に利活用を推進していく。 (総務部 財産管理課)</p>	<p>・財産管理費 管理費 (10百万円)</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.17

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【企画総務部会】</p> <p>【要望事項】 スマート窓口「行かない・書かない・待たない」とマイナンバーカード交付の更なる取組</p> <p>【要望内容】 ① 市民の利便性向上につながる市民課・支所出張所におけるスマート窓口の運用開始による「書かない・待たない」窓口の実現や、戸籍のマイナンバー連携などの国の施策について遅滞なく進めるため、ICT機器の導入・保守などの予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スマート窓口については、「豊田市デジタル強靱化戦略」の重点施策に位置付けており、市民課でのシステム導入などを進めている。令和4年度からは「スマート窓口部会」も設置し、市民課だけでなく市民部・福祉部・子ども部など市民が多く来庁する窓口等のスマート窓口の実現に向けて検討を進めている。これらの検討を踏まえて必要となる具体的な取組を進めていく。 ・また、マイナンバーカードについては国でもスマートフォンへの機能搭載、健康保険証や運転免許証との一体化など加速度的に活用が進むことが想定されていることなども踏まえて、令和4年度から「マイナンバー部会」を設置し、マイナンバーカードの利活用に向けて検討を進めている。これらの検討内容を踏まえて、必要な取組を進めていく。 <p style="text-align: right;">（総務部 情報戦略課）</p> <p style="text-align: right;">（次ページへ続く）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代通信網・データ活用推進費（42百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.17

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民課及び支所・出張所窓口において、市民の利便性の向上と事務処理の効率化を目的に、住民異動に係る申請書作成や異動情報の入力を自動化する「(仮称) 窓口受付支援システム」を稼働させる。開始時期は令和5年6月を予定する。 ・ 戸籍のマイナンバー連携に対応し、戸籍の広域交付が開始されるため、戸籍システム更新のための予算を確保する。 (市民部 市民課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 戸籍住民基本台帳事務費 (85百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.18

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【企画総務部会】</p> <p>【要望事項】 スマート窓口「行かない・書かない・待たない」とマイナンバーカード交付の更なる取組</p> <p>【要望内容】 ② 行政の電子申請が進められている中で、マイナンバーカードは市民のデジタル化の基盤であるため、マイナンバーカードの交付をさらに推進するための予算を確保すること。</p>	<p>・支所・出張所・商業施設等においてマイナンバーカード出張申請窓口を開設するとともに、出前講座などで市民グループ、企業、施設等に出向き、マイナンバーカード申請手続の支援を行っていく。また、交付等に対応し、月2回休日の窓口開設を継続するため、予算を確保する。</p> <p style="text-align: right;">（市民部 市民課）</p>	<p>・個人番号カード交付事務費 （103百万円）</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.19

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【企画総務部会】</p> <p>【要望事項】 国民健康保険制度の安定的運営に必要な財政対応</p> <p>【要望内容】 ① 国民健康保険は、医療の高度化や制度改正などにより税率引上げを検討せざるを得ない状況が続いているが、セーフティネットとしての役割やコロナ禍の影響を考慮し、短期間での大幅な税率の引上げを避ける市独自の激変緩和措置を継続すること。</p>	<p>・国民健康保険税は、制度改正などによる影響や県内他市と比較しても低い水準であることから、税率を引き上げざるを得ない状況である。ただし、国民健康保険のセーフティネットとしての役割やコロナ禍の影響を考慮し、一般会計から国民健康保険事業財政調整基金へ適切な時期に必要な額を積み立て活用することで、短期間での大幅な税率の引上げを避けるための市独自の激変緩和措置を継続する。</p> <p style="text-align: right;">（市民部 国保年金課）</p>	<p>・国民健康保険事業財政調整基金繰入金 （1,407百万円）</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.20

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【地域生活部会】</p> <p>【要望事項】 地域特性を生かしたまちづくりの推進</p> <p>【要望内容】 ① 地域自治システムの拡充による支所権限の強化を発揮できる予算を確保すること。</p>	<p>・支所が地域の意見にきめ細かく迅速かつ的確に対応できる、又は、地域会議に限らず地域の声を直接聞いて課題解決を事業化できる仕組みである地域課題解決事業を積極的に活用するほか、地域課題解決事業及びわくわく事業の予算については地域ごとの上限を設定せずに取り組んでいく。</p> <p style="text-align: center;">（地域振興部 地域支援課及び支所）</p>	<p>・地域課題解決事業費（地域支援課及び全支所）（319百万円）</p> <p>・わくわく事業（地域支援課及び全支所）（140百万円）</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.21

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【地域生活部会】</p> <p>【要望事項】 地域特性を生かしたまちづくりの推進</p> <p>【要望内容】 ② 山村地域の過疎化対策として、民間業界と連携し、空き家や空き地の発掘や積極的な活用を図る等、移住・定住施策予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「豊田市空き家等対策計画」に基づき、協定締結をした民間の関係団体等と連携し、空き家の利活用を進めていく。 ・空き家・空き地情報バンク、2戸2戸作戦宅地分譲事業等を活用し、愛知県宅地建物取引業協会豊田支部と連携して、定住施策に取り組んでいく。 ・このほか、福祉関係団体等、既存の連携団体以外に対する空き家情報バンク制度の周知活動を行っていく。 ・また、空き家を使って起業する者に対し、金融機関や商工会等と連携して、事業実施に係る包括的支援を実施していく。 ・山村地域の支所に設けた、住宅地確保を目的とした農地活用に関する相談窓口の運営に、愛知県行政書士会豊田支部と連携して取り組んでいく。 <p>(都市整備部 定住促進課、地域振興部 地域支援課及び関係支所)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築安全対策事務費 (9百万円) ・ 住宅取得費補助金 (54百万円) ・ 住まい相談総合支援事業費 (1百万円) ・ 老朽空き家等解体費補助金 (2百万円) ・ 定住促進費 (1百万円) ・ 山村地域等空き家再生事業補助金 (38百万円) ・ 空き家情報バンク登録促進事業補助金 (3百万円) ・ 山村地域等空き家活用起業支援事業補助金 (1百万円) ・ 2戸2戸作戦推進費 (12百万円) ・ 宅地造成費／小原町地区造成費 (2百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.22

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【地域生活部会】</p> <p>【要望事項】 地域特性を生かしたまちづくりの推進</p> <p>【要望内容】 ③ ウィズ・アフターコロナを見据え、国内外への情報発信や集客・受入を推進するための予算及び観光資源や地域特性を活用した取組を推進するための予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アフターコロナにおける海外からの誘客を見据え、（一社）ツーリズムとよたの公式ホームページ・SNSや、メールマガジン等を活用したデジタルプロモーションを外国人旅行者、現地メディア、旅行会社等へ展開するとともに、営業代行により各国における本市の観光の認知及び興味関心を高めていく。 ・また、（一社）ツーリズムとよた、各地区観光協会、観光関係者と連携し、地域の観光資源を生かし、「歴史」「自然」「体験」等、消費者の趣味・嗜好に合わせた商品の造成やプロモーションを進めていく。 <p style="text-align: right;">（産業部 商業観光課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旭高原元気村の施設については、ニーズを的確に捉え、スクラップアンドビルドなど、コスト意識を念頭に再整備を推進する。 ・「花の里づくり」計画に基づき、「旭高原元気村」の花の里の拠点化に向けた取組を実施することで、元気村の魅力を高め、地域経済の活性化につなげていく。 <p style="text-align: right;">（地域振興部 旭支所）</p> <p style="text-align: right;">（次ページへ続く）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ツーリズムとよた補助金 （110百万円） ・来訪者受入環境推進費／観光地魅力向上推進費（4百万円） ・観光プロモーション費 （14百万円） <ul style="list-style-type: none"> ・旭高原自然活用村費／施設整備費（60百万円） ・地域課題解決事業費／地域観光交流費（8百万円） <p>【参考事項】 令和4年度12月補正予算</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.22

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
	<ul style="list-style-type: none"> ・マイクロツーリズムの需要を踏まえ、集客に向けた情報発信を行っていく。また、香嵐渓100年プロジェクト等の事業を推進し、観光資源の新たな魅力の創出や景観の向上に向けた取組を行う。 (地域振興部 足助支所) ・豊田小原和紙工芸や小原歌舞伎の後継者の育成、四季桜の景観維持活動などを推進していくとともに、小原観光協会等が行う地域資源を活用した商品開発・体験事業などの支援を行い、観光資源の更なる魅力の向上に取り組む。 (地域振興部 小原支所) ・WRC開催を契機として三河湖の魅力を高めるため、三河湖観光に関する現状分析、課題の整理を行った上で、「(仮称)三河湖観光周辺整備活用計画」を令和4年度中に策定する。 ・本計画に基づき、施設規模の適正化や駐車場の拡大など、三河湖観光センターの再整備を推進する。 (地域振興部 下山支所) 	<ul style="list-style-type: none"> ・旭高原自然活用村キャンプデッキエリア水回り施設等整備事業（債務負担行為） 期 間：令和5年度から令和6年度まで 限度額：230百万円 ・香嵐渓費／再整備費 (19百万円) ・小原和紙のふるさと費／小原和紙育成事業費（7百万円） ・小原歌舞伎伝承活動負担金 (1百万円) ・地域課題解決事業費／地域観光交流費 (6百万円) ・地域活動推進費／地域観光協会補助金（定額） (21百万円) ・三河湖観光センター再整備事業（債務負担行為） 期 間：令和5年度から令和6年度まで 限度額：298百万円

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.23

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【地域生活部会】</p> <p>【要望事項】 地域特性を生かしたまちづくりの推進</p> <p>【要望内容】 ④ 地域住民、特に高齢者の移動手段については、利便性と持続性の両立を図り、地域バスの改善などに向けた必要な予算と生活道路等の整備予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年10月に施行した「地域公共交通計画」に基づき、地域内における移動手段の確保については、「自助・共助・公助」による多様な移動手段を組み合わせ、持続可能な移動サービスを実現していくことが重要である。 ・ 利便性と持続性の両立を目指して、地域バスの見直し、タクシーの更なる利活用、住民共助による移動サービスなど、高齢者のニーズに合わせた取組を進めていく。 (都市整備部 交通政策課、地域振興部 地域支援課及び関係支所) ・ 生活道路等の整備については、生活環境の向上に向けた道路拡幅や視距改良など、必要性や緊急性を考慮し、取り組んでいく。 (建設部 土木課、地域建設課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域内交通確保調査費 (2百万円) ・ 地域バス運行費 (459百万円) ・ 地域タクシー運行費 (11百万円) ・ 共助交通支援費 (2百万円) ・ 後退用地整備費 (142百万円) ・ 位置指定道路整備費 (31百万円) ・ 市道新設費 (298百万円) ・ 歩道設置費 (325百万円) ・ 市道改良費1 (582百万円) ・ 市道改良費2 (656百万円) ・ 法定外道路改良費 (24百万円) ・ 市道舗装費 (11百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.24

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【地域生活部会】</p> <p>【要望事項】 市民が安全で安心できるまちづくりの推進</p> <p>【要望内容】 ① 南海トラフ地震の被害予測結果や風水害などの実績を踏まえ、豊田市に特化した防災・減災対策に係る予算や情報伝達機能の強化を図るために必要な予算を確保すること。</p>	<p>【計画の策定に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成28年度に策定・公表した、今後の災害対策を進めるための行動計画である「災害対策推進計画」について、令和2年度に災害状況や社会状況の変化等を踏まえて中間見直しを行った。中間見直し後も進捗管理を毎年継続して実施していく。 (地域振興部 防災対策課) <p>【耐震化に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> 橋りょうについては、平成8年道路橋示方書より古い基準で設計された橋長15m以上の橋りょうのうち、緊急輸送道路等を跨ぐ重要橋りょうに対し、優先順位を付け引き続き計画的に耐震対策を進めていく。 (建設部 道路予防保全課) 倒壊の危険性の高い、昭和56年以前に建てられた建築物については、今後も耐震診断や耐震改修等補助事業を積極的に進めていく。 (都市整備部 建築相談課) <p>(次ページへ続く)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 耐震対策費 (146百万円) 耐震診断費 (7百万円) 耐震補強工事費等補助金 (29百万円) 民間非木造建築物耐震化補助金 (7百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.24

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
	<p>【風水害に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・想定最大規模に対応した避難場所対策として、水害被害予測調査結果に基づき、風水害時における避難場所等の拡充を図っていく。 ・近年の浸水被害状況から、水位監視カメラや水位計等を活用し、迅速、的確な避難行動に繋げる。 <p style="text-align: right;">（地域振興部 防災対策課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東海豪雨による浸水実績や豊田市総合雨水対策マスタープラン等に基づき、順次、河川改修や雨水貯留施設の整備を進めていく。 ・また、矢作川をはじめ流域ごとに策定された流域治水プロジェクトに基づき、国、県、市で連携し、流域全体で防災減災対策に取り組んでいく。 <p style="text-align: right;">（建設部 河川課）</p> <p style="text-align: right;">（次ページへ続く）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・防災設備維持管理費 （19百万円） ・矢作川改修促進費 （36百万円） ・河川改良費（739百万円） ・流域貯留施設整備費 （21百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.24

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
	<p>【避難所・避難行動・啓発に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時の情報伝達機能の強化を図るため、緊急メールとよたへの登録促進も図りつつ、引き続き防災ラジオの販売及び申込みを行うとともに、更新時期を迎える防災行政無線の適切な維持管理に努める。 ・防災啓発・防災教育のほか、多様な情報伝達手段を展開し、市民の自助の取組を促進するとともに、避難所運営に向けた地域での体制協議や実動訓練を始めとする自主防災活動の支援を通じて、共助の取組促進に一層力を入れていく。 ・近年の災害の教訓や社会情勢などを踏まえて、必要な災害用備蓄物資の充実・見直しを図っていく。 <p style="text-align: right;">（地域振興部 防災対策課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要配慮者対策として、地域支援者を始めとした住民に対する「避難行動要支援者名簿制度」の周知等により、引き続き要配慮者の支援体制強化を図っていく。 <p style="text-align: right;">（福祉部 福祉総合相談課）</p> <p style="text-align: right;">（次ページへ続く）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時情報通信設備整備費 （28百万円） ・防災行政無線維持管理費 （170百万円） ・防災設備維持管理費 （19百万円） ・防災啓発費 （10百万円） ・自主防災育成費 （4百万円） ・自主防災事業補助金 （各支所合計） （15百万円） ・避難者対策費 （20百万円） ・避難行動要支援者対策費 （1百万円）

No.24

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
	<p>【上下水道事業に関すること】 （水道事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 主要な配水場などの水道施設を結ぶ基幹管路を強化するとともに、引き続き医療機関等の重要給水施設への管路を優先的に耐震管へ布設替えしていく。 ・ 主要水道施設の耐震診断を実施するとともに、耐震性を有していない施設においては、耐震補強や更新を実施していく。 ・ 自然災害により大規模な断水が発生した場合、市民に飲料水を速やかに提供するため、既存の災害拠点給水施設の改修及び老朽化した給水車の更新を行うとともに、計画に基づき飲料用循環式耐震性貯水槽を設置していく。 ・ これらの「新水道耐震化プラン」に基づく取組のほか、近年頻発する風水害や異常気象に対応するため、河川の濁水対策や取水不良対策等を実施して、自己水の安定的な確保に努めていく。 <p>（上下水道局 企画課、水道整備課、上水運用センター）</p> <p style="text-align: right;">（次ページへ続く）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 管路耐震化事業費 （435百万円） ・ 施設耐震化事業費 （358百万円） ・ 固定資産購入費（給水車） （27百万円） ・ 飲料用循環式耐震性貯水槽設置費 （32百万円） ・ 災害拠点給水施設改修費 （40百万円） ・ 取水施設改良費 （174百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.24

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
	<p>(下水道事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近年、頻発する集中豪雨による降雨被害を鑑み、気候変動の影響を踏まえた都市浸水対策の基本計画である「豊田市雨水管理総合計画」に基づき浸水対策に取り組んでいく。 ・浸水被害後においても一定の上下水道機能の確保を目指した「豊田市上下水道施設耐水化計画」に基づき、雨水ポンプ3施設及び汚水ポンプ2施設において、耐水化事業に着手していく。 ・公共下水道雨水管路の耐震化は、「豊田市下水道総合地震対策計画」に基づき、国の浸水対策下水道事業の補助金を活用し着実に実施していく。 <p>(上下水道局 企画課、下水道施設課、下水道建設課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道事業計画策定費 (20百万円) ・耐水化事業費 (46百万円) ・雨水幹線耐震補強費 (501百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.25

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【地域生活部会】</p> <p>【要望事項】 市民が安全で安心できるまちづくりの推進</p> <p>【要望内容】 ② マイ・タイムラインの作成と活用した避難行動につなげるための支援に係る予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ マイ・タイムラインの作成については、愛知工業大学やNPO法人愛知ネットとの連携を強化し、地域の状況や要望等に合わせて内容や時間など柔軟に対応するなど、住民のニーズを踏まえた効果的な作成支援の促進に一層力を入れていく。 ・ 多様な防災啓発・防災教育を展開し、死者数ゼロという目標を達成するために、地域住民による共助の取組を促進する。 (地域振興部 防災対策課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災啓発費 （10百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.26

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【地域生活部会】</p> <p>【要望事項】 市民が安全で安心できるまちづくりの推進</p> <p>【要望内容】 ③ 交通事故抑止対策のため、事故実態を踏まえた交通安全施設の整備や高齢者等の交通事故抑止対策、交通安全教育に係る予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自治区等からの申請に基づき、緊急性や重要性を考慮した交通安全施設整備を行うとともに、交通事故多発危険交差点や重大事故発生箇所等については、再発防止に向けた迅速な対応に努めていく。 ・ 高齢者の交通事故防止対策については、高齢者交通安全防犯世帯訪問、高齢者運転技術講習会を継続して実施する。また、後付け安全運転支援装置設置費補助金、自転車乗車用ヘルメット購入費補助金を引き続き実施していく。 ・ 交通安全学習センターにおいて、幼児から高齢者まで心身の発達段階やライフステージに応じた、段階的かつ体系的な交通安全教育を継続的に実施していくほか、自転車安全利用意識向上につなげるため、自転車安全利用講習会を引き続き開催する。 (地域振興部 交通安全防犯課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事故防止対策費 (167百万円) ・ 交通安全教育費(12百万円) ・ 安全教育費(2百万円) ・ 後付け安全運転支援装置設置費補助金(9/10) (2百万円) ・ 自転車乗車用ヘルメット購入費補助金(1/2)(4百万円) ・ 交通安全学習センター費/管理運営費 (211百万円) ・ 自転車安全教育費 (2百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.27

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【地域生活部会】</p> <p>【要望事項】 市民が安全で安心できるまちづくりの推進</p> <p>【要望内容】 ④ 犯罪抑止につながる防犯カメラ設置の拡大と、自主防犯活動団体と連携した防犯パトロールを維持継続する予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防犯カメラについては、自治区等を対象にした防犯カメラの新設、更新、移設に要する経費への補助制度を引き続き実施し、設置拡大に努めていく。 ・ 警察活動を補完する重要な役割を担う防犯パトロールについては、令和4年度に新規で実施した民間警備会社による日中の特殊詐欺被害防止巡回を引き続き実施し、昼夜の巡回と合わせて展開していく。また、地域安全指導員（警察官OB）による青色防犯パトロールを昼間に実施し、自主防犯活動団体の活動を側面から支援していく。 <p style="text-align: center;">（地域振興部 交通安全防犯課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防犯設備整備費補助金 （4 / 5 ・ 1 / 2）（15百万円） ・ 犯罪抑止活動費 （85百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.28

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【地域生活部会】</p> <p>【要望事項】 市民が安全で安心できるまちづくりの推進</p> <p>【要望内容】 ⑤ 複雑多様化する特殊詐欺などの動向を捉えた防犯対策のための予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 豊田警察署及び足助警察署との良好な連絡体制を維持し、犯罪情報の収集、市民への迅速な情報提供に努める。 ・ 令和4年度に新規で特殊詐欺被害防止巡回として実施した、無人のA T M設置施設などへの巡回を令和5年度も継続して実施する。 ・ 引き続き、高齢者交通安全防犯世帯訪問事業により特殊詐欺被害防止啓発を進めていくとともに、予兆電話が確認された場合や被害が発生した場合は、迅速に緊急メールとよた、市ホームページ、防災行政無線、防災ラジオなどで注意喚起を行っていく。 ・ 特殊詐欺被害等の未然防止を図るため、特殊詐欺被害等防止機器の購入費の一部を助成する補助制度を創設する。 (地域振興部 交通安全防犯課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 犯罪抑止活動費 (8 5 百万円) ・ 交通安全教育費 (1 2 百万円) ・ 特殊詐欺被害等防止機器購入費補助金 (1 / 2) (4 百万円 新規)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.29

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【地域生活部会】</p> <p>【要望事項】 市民が安全で安心できるまちづくりの推進</p> <p>【要望内容】 ⑥ 愛知県に対して、浄水地区、豊南東地区への交番新規設置及び駐在所の存続を働き掛けること。</p>	<p>・愛知県警察では、犯罪や交通事故などの治安情勢、人口、地理的条件などの地域情勢を考慮して、交番等の整備を進めているため、愛知県警察本部長あてに「警察力強化等に関する要望書」を提出し、社会基盤整備などによる地域事情の変化が著しい地域などへの交番設置など、警察力強化を要望していく。 (地域振興部 交通安全防犯課)</p>	

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.31

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【地域生活部会】</p> <p>【要望事項】 市民の生命・財産を守る消防・救急体制の強化・充実</p> <p>【要望内容】 ② 消防施設・資機材・消防車両の整備充実に加え、先進技術の活用など消防対応力の充実強化を図るための予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消防対応力の充実強化を図るため、消防施設については女性職員の就業環境の整備として藤岡小原分署の設計委託と末野原分署の改修工事を行っていく。また、耐震性貯水槽及び消火栓の整備のほか、消防救急デジタル無線や高機能消防指令システム等の維持、管理を行っていく。 ・ 資機材については、登山による遭難者などの捜索時間の短縮を図るため、ルート確認や位置情報を把握できる登山用GPSアプリを利用する救助隊にスマートフォンを配備するほか、山岳救助用の資機材を充実させていく。 ・ 消防車両については、小型化により小回りが利き、屈折・伸縮するはしごにより隊員の災害現場への安全な進入や広い範囲での活動が可能となるはしご自動車への更新などを行っていく。 (消防本部 総務課、警防救急課、指令課、北・中・南・足助消防署管理課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消防庁舎営繕費（17百万円） ・ 耐震性貯水槽整備費 （72百万円） ・ 消火栓整備費（32百万円） ・ 通信機器管理費 （581百万円） ・ 消防機械整備費（1百万円） ・ 救助・警防活動費 （34百万円） ・ 震災対策消防設備整備費 （3百万円） ・ 消防車両整備費（うち、高規格救急自動車及び高度救命用資機材を除く消防車両） （154百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.32

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【地域生活部会】</p> <p>【要望事項】 市民の生命・財産を守る消防・救急体制の強化・充実</p> <p>【要望内容】 ③ A E D等を活用し、自ら応急手当のできる市民の増加を推進し、救命率の向上を図るための予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 応急手当ができる市民を増やすため、「あいち電子申請・届出システム」を活用した受講申請とW E Bでの応急手当講習を推進し、ホームページなどで周知していくとともに、音声メッセージだけでなく画像表示により行動をガイドするトレーニング用A E Dのほか、講習用の資器材を充実させていく。 ・ 救命率の向上を目指し、こども園等に対して「まちかど救急ステーション」の登録を促進し市民等によるA E Dを活用した応急手当ができる環境を整えていくとともに、小中学生等への応急手当講習を引き続き実施し救命の連鎖の担い手を育成していく。 (消防本部 警防救急課、北・中・南・足助消防署管理課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 救急高度化推進費（うち、警防救急課分を除く）（6百万円） ・ 消防活動企画運営費（うち、まちかど救急ステーション消耗品等）（1百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.33

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【地域生活部会】</p> <p>【要望事項】 市民の生命・財産を守る消防・救急体制の強化・充実</p> <p>【要望内容】 ④ 地域防災力の向上のため、消防団員確保に向けた取組と消防団施設・装備等の充実を図るための予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消防団員確保に向けた取組については、機能別団員の充実のため、新たな地域での発足を継続して支援していく。また、Instagram利用者に消防団のイベント告知広告などを配信することで消防団活動が見える化し、若い世代の加入促進につなげていく。 ・ 団員がやりがいを実感できるよう、実災害を想定した警防技術大会や、団員の家族に感謝を伝え市民へ消防団の理解を深めてもらう消防団ファミリー・フェスタを開催する。また、団員が小中学校に向き放水体験等を指導することで、消防団への親しみと理解を深めていく。 ・ 消防団施設については、老朽化した藤岡飯野詰所格納庫の建替えにあわせ、女性用施設の整備を図る。消防団装備等については、新たに救助用油圧ジャッキを配備するほか、作業服の仕様変更、小型動力ポンプ付き積載車、防寒服及び消防用ホースを更新し活動の充実や安全性の向上を図る。 <p style="text-align: right;">（消防本部 総務課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消防団運営費（うち、広告委託等） （2百万円） ・ 警防技術大会開催費 （1百万円） ・ 消防団充実強化推進費 （48百万円） ・ 詰所格納庫費／整備費 （85百万円） ・ 消防団消防機械整備費 （58百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.34

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【地域生活部会】</p> <p>【要望事項】 市民生活を支える上下水道施設の基盤強化</p> <p>【要望内容】 ① 上下水道施設の耐震化、ストックマネジメント計画に基づく更新事業を確実に進めるための予算を確保すること。</p>	<p>(水道事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「水道ストックマネジメント計画」に基づく経年管の整備は、A I劣化予測診断結果を踏まえ、優先順位の精度向上を図り、効率的かつ確実に実施していく。 ・漏水多発地区・路線については、優先的に布設替えをしていく。 ・昨今の社会情勢の急激な変化に対し、着実な老朽化対策を推進するため、「水道ストックマネジメント計画」の検証を行い、課題の整理を行う。 ・「新水道耐震化プラン」に基づき、主要な配水場などの水道施設を結ぶ基幹管路を強化するとともに、引き続き医療機関等の重要給水施設への管路を優先的に耐震管へ布設替えしていく。 ・主要水道施設の耐震診断を実施するとともに、耐震性を有していない施設においては、耐震補強や更新を実施していく。 ・大規模な断水が発生した場合に、市民へ飲料水を速やかに提供するため、既存の災害拠点給水施設の改修を行うとともに、計画に基づき飲料用循環式耐震性貯水槽を設置していく。 <p>(上下水道局 企画課、水道整備課、水道維持課、 上水運用センター)</p> <p>(次ページへ続く)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・水道ストックマネジメント関連事業費（管路） (1, 311百万円) ・水道ストックマネジメント関連事業費（施設） (1, 665百万円) ・管路耐震化事業費 (435百万円) ・施設耐震化事業費 (358百万円) ・災害拠点給水施設改修費 (40百万円) ・飲料用循環式耐震性貯水槽設置費 (32百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.34

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
	<p>(下水道事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公共下水道雨水管路の耐震化は、「豊田市下水道総合地震対策計画」に基づき、国の浸水対策下水道事業の補助金を活用し着実に実施していく。 ・ 下水道管路施設等の老朽化対策については、「豊田市下水道ストックマネジメント計画」に基づき、国の防災・安全交付金制度を活用し計画的な点検、調査、改築等を適切かつ効率的に実施していく。 (上下水道局 下水道建設課、下水道施設課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 雨水幹線耐震補強費 (501百万円) ・ 雨水管路更新費 (71百万円) ・ 下水道管路施設包括維持管理費 (255百万円) ・ 下水道施設更新費 (19百万円) ・ 下水道施設健全度調査費 (8百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.35

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【地域生活部会】</p> <p>【要望事項】 市民生活を支える上下水道施設の基盤強化</p> <p>【要望内容】 ② 安全安心な水道水を安定供給する施設体制並びに施設維持管理をする人材育成とスキル向上を図るため予算を確保すること。</p>	<p>(水道事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水質検査の実施体制や技術的能力の適格性を示す水道水質検査優良試験所規範（水道G L P）の認定を継続し、水質検査スキルの維持向上を図るとともに、水質検査機器の計画的な更新を実施していく。 ・施設維持管理をする職員の人材育成とスキル向上を図るために、業務に必要な資格の取得や外部研修への積極的な参加を進めていく。 (上下水道局 上水運用センター) 	<ul style="list-style-type: none"> ・水道検査機器購入費 (46百万円) ・資格取得、外部研修費 (1百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.36

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【地域生活部会】</p> <p>【要望事項】 市民生活を支える上下水道施設の基盤強化</p> <p>【要望内容】 ③ 未普及解消アクションプランに基づき合併処理浄化槽の普及促進を図る予算を確保すること。</p>	<p>(下水道事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 下水道計画区域以外での汚水処理の未普及解消に向けては、単独処理浄化槽や汲取りトイレから合併処理浄化槽への転換促進が必要となる。引き続き国庫補助金を活用しつつ、必要な予算を確保していく。 ・ 水道水源における水質を保全するために、水源地域（取水口上流地域）での合併処理浄化槽への転換に対し、水道水源保全基金を活用した上乘せ補助を引き続き実施していく。 <p style="text-align: right;">（上下水道局 下水道施設課、総務課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 合併処理浄化槽設置費補助金 （一般会計 127百万円） ・ 水質保全対策事業補助金 （特別会計 4百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.37

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【地域生活部会】</p> <p>【要望事項】 市民生活を支える上下水道施設の基盤強化</p> <p>【要望内容】 ④ 河川氾濫等が発生しても上下水道施設の機能維持を図るため、耐水化計画に基づく事業を確実に進める予算を確保すること。</p>	<p>(下水道事業)</p> <p>・ 浸水被害後においても一定の上下水道機能の確保を目指した「豊田市上下水道施設耐水化計画」に基づき、雨水ポンプ3施設及び汚水ポンプ2施設において、耐水化事業に着手していく。 (上下水道局 企画課、下水道施設課)</p>	<p>・ 耐水化事業費（46百万円）</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.38

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育社会部会】</p> <p>【要望事項】 博物館整備に向けた取組の推進</p> <p>【要望内容】 ① 博物館整備を着実に進めるため、本体工事、収蔵環境整備、博物館資料の収集及び管理・運営組織体制を強化する予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 博物館に関わる工事及び展示製作等の整備費については、国庫補助金等も活用しながら財源確保に努めていく。 ・ 資料収集や管理、施設運営に関わる事業費については、事業効果や効率に十分配慮しながら、予算確保に努めていく。 ・ 令和6年度予定の開館に向け、持続的な事業運営が可能となる体制や入場料・使用料の仕組みについて検討していく。 (生涯活躍部 文化財課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 博物館事務費 (3百万円) ・ 博物館管理運営費 (97百万円) ・ 博物館建設費(単年度) (181百万円) ・ 博物館建設費(継続費) (2,690百万円) ・ 資料購入費 (5百万円) ・ 資料調査研究費 (11百万円) ・ 資料管理費 (9百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.39

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育社会部会】</p> <p>【要望事項】 博物館整備に向けた取組の推進</p> <p>【要望内容】 ② 博物館周辺及び美術館との一体的な文化ゾーンとしてのまちづくりを推進する予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・車両進入路やサイン設置等、多くの来場者を迎え入れる環境整備を着実に実施するとともに、文化ゾーン全体の魅力を高めるため、枝下用水耐震対策工事の着手とあわせ、施設間をつなぐ動線の強化や景観、安全性を考慮した構造物の整備等を計画的に進めていく。 ・また、民間事業者等のノウハウを生かしながら、枝下用水沿い市有地の活用検討に着手していく。 <p style="text-align: right;">（生涯活躍部 文化振興課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・文化ゾーン施設整備費 （150百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.40

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育社会部会】</p> <p>【要望事項】 文化芸術への関心を深める取組の推進</p> <p>【要望内容】 ① 魅力的な企画展や文化芸術を理解する講座の開催等、子どもから大人まで関心を持ってもらうための予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い世代の市民が文化芸術に親しむことができる企画展や体験機会を継続して提供するとともに、注目度の高いイベントなどを開催し、関心層の拡大を図る。 ・特に子どもの活躍機会を拡充し、様々な選択肢の中で、子どもが主体的に活動できる事業展開を進めていく。 (生涯活躍部 美術館、文化振興課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 展覧会開催費／(仮)吹けば風 (27百万円) ・ 展覧会開催費／(仮)フランク・ロイド・ライト展 (45百万円) ・ 展覧会開催費／(仮)未来の驚異の部屋展 (36百万円) ・ 展覧会開催費／(仮)アナーキズムと美術展 (3百万円) ・ 教育普及活動費／教育普及活動事務費 (3百万円) ・ 教育普及活動費／理解活動費 (7百万円) ・ 文化事業開催費 (27百万円) ・ 青少年音楽活動費 (53百万円) ・ コンサートホール・能楽堂運営費 (96百万円) ・ 文化芸術人材育成活用推進費 (9百万円) ・ 文化ツーリズム推進費 (2百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.41

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育社会部会】</p> <p>【要望事項】 文化芸術への関心を深める取組の推進</p> <p>【要望内容】 ② 棒の手会館の改修及び展示室内リニューアルのための予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・棒の手会館の改修については、これまでに延命化による屋根塗装の更新や展示室内の映像更新を行ってきた。今後も、公共建築物個別施設計画に沿って実施していく。 ・また、展示室内リニューアルについては、猿投地区の歴史を踏まえて検討していく。 <p style="text-align: right;">（生涯活躍部 文化財課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・猿投棒の手ふれあい広場費 （4百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.42

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育社会部会】</p> <p>【要望事項】 生涯スポーツのまちづくりの推進</p> <p>【要望内容】 ① 生涯スポーツ社会を実現するための地域施設（小中学校の体育館・グラウンド等学校開放施設）の維持管理及び整備改修のための予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯スポーツの拠点となる地域施設については、市営の体育館や運動広場をニーズに合わせて地域にバランスよく配置しているほか、民間スポーツ施設や学校施設、他の公共施設などとも連携し、地域スポーツの推進を図っている。 ・とりわけ、小中学校の体育館については、各地域に配置され、地域スポーツの推進に有効であることから、体育館の老朽化対策に合わせて必要な整備改修を実施している。 ・今後も、地域住民が安全で気軽にスポーツをするため、体育館等の維持管理等を引き続き実施していく。 (生涯活躍部 スポーツ振興課、教育部 学校づくり推進課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校開放費 (46百万円) ・諸営繕工事(うち、体育館・グラウンド修繕料) (82百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.43

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育社会部会】</p> <p>【要望事項】 生涯スポーツのまちづくりの推進</p> <p>【要望内容】 ② 子どもの体力低下を防ぐため、スポーツする機会を創出するとともに、地域指導者の確保・育成を図る予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域スポーツクラブが実施する子ども向けの教室の支援を始めとして、スポーツ関係団体間で連携・協力できる仕組みを構築することで、子どもたちが楽しくスポーツに取り組める機会の充実や次世代の指導者の育成につなげていく。 ・ また、部活動の地域移行に伴い、令和4年度に設置する協議会において地域指導者の確保などの諸課題を検討するとともに、必要な予算の確保に努めていく。 <p style="text-align: center;">（生涯活躍部 スポーツ振興課、教育部 学校教育課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域スポーツクラブ育成支援費 （5百万円） ・ 共働の学校づくり推進費 （131百万円） ・ こどもの文化・スポーツ地域活動推進費 （3百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.44

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育社会部会】</p> <p>【要望事項】 大規模スポーツイベントを生かしたまちづくりの推進</p> <p>【要望内容】 ① 豊田市の魅力発信と経済活性化のため、世界ラリー選手権等を生かしたまちづくりの取組を進める予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年11月に本市が運営主体となって世界ラリー選手権を開催するとともに、令和6年の世界ラリー選手権開催に向けた準備を行う。 ・令和4年に実施した山村地域での宿泊を伴ったツアーや小中学校でのラリー教室の開催など、世界ラリー選手権の開催を通じて、山村地域の振興、交通安全推進、産業振興に資する取組を引き続き行う。 <p style="text-align: center;">（生涯活躍部 ラリーまちづくり推進課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・世界ラリー選手権開催推進費 （670百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.45

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育社会部会】</p> <p>【要望事項】 大規模スポーツイベントを生かしたまちづくりの推進</p> <p>【要望内容】 ② 地域の活性化につなげるため、大規模スポーツイベントを誘致するなどスポーツツーリズムを活用したスポーツを楽しむ機会を創出する予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・サッカーやラグビーの国際試合など、集客力の高いスポーツイベントを誘致するとともに、関係団体と連携した更なる集客力を高めるコンテンツや宿泊付き観戦プランなどの仕掛けを加えることで、「滞在時間の延長」、「宿泊」、「飲食」、「消費」、「観光」、「土産」等の地域経済の活性化につなげていく。 ・また、誘致・開催に合わせ、関連イベントの開催などによる延泊を促す取組や、トップアスリートと市民との交流事業等を通じて、市民のスポーツを「する」「楽しむ」機会を確保していく。 (生涯活躍部 スポーツ振興課、産業部 商業観光課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツツーリズム推進費 (16百万円) ・ツーリズムとよた補助金 (110百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.46

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育社会部会】</p> <p>【要望事項】 保育士が働きやすい環境の整備</p> <p>【要望内容】 ① 保育業務支援システムの活用、キャッシュレスなど、ICTを活用した保育士の業務効率化を図るための予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育業務支援システムの活用については、登降園管理機能や給食費等のキャッシュレス決済を導入し、保育士の業務効率化と保護者の負担軽減を図ってきた。 ・ 令和5年度から、子どもの活動を写真と文字で記録する「保育ドキュメンテーション」を導入するにあたり、保護者への配信等を一体的に行う機能を活用することで、更なる事務の効率化に加え、保育の質の向上を進めていく。 <p style="text-align: right;">（子ども部 保育課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ICT推進費（53百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.47

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育社会部会】</p> <p>【要望事項】 保育士が働きやすい環境の整備</p> <p>【要望内容】 ② 手洗い設備の温水化やトイレ洋式化のほか、老朽化した設備等の保全改修など施設を充実させるための予算を確保すること。</p>	<p>・こども園のトイレ再整備については、幼児用便器の洋式化率の向上とトイレ環境の改善を目指し、洋式化率80%未満の22園を対象にトイレの再整備を継続していく。</p> <p>・手洗い設備の温水化については、令和4年度までに対応が必要なこども園37園について改修を完了した。</p> <p style="text-align: right;">（子ども部 保育課）</p>	<p>・トイレ改修費（112百万円）</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.48

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育社会部会】</p> <p>【要望事項】 学校教育環境の整備</p> <p>【要望内容】 ① 学校の洋式トイレ再整備や学校施設の保全改修・修繕などの予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校のトイレ再整備については、保全改修で行うトイレ整備に加え、単独のトイレ整備を実施することで、より事業を加速化させており、令和4年度末で整備率は77.5%となる予定である。 ・トイレ再整備は、学校からのニーズが非常に高いことから、他の事業との優先順位付けを的確に図りながら、早期完了を目指して進めていく。 ・保全改修については、令和4年度にすべて完了する予定である。今後は保全改修で進めてきた老朽化対策だけでなく、ICTへの対応や多様化する学びのスタイルに応じた学習空間、地域に開かれたコミュニティ空間の創出など、新しい時代に合った学校施設整備に向けて、改修内容及び実施手法の検討などに取り組む。 ・学校施設の改修や修繕などについては、児童生徒の安全・安心で快適な教育環境に直結することから、最優先での予算確保を目指していく。 <p style="text-align: right;">（教育部 学校づくり推進課）</p>	<p>・小・中学校保全改修費 トイレ再整備事業 （35百万円）</p> <p>設計 小学校5校、中学校4校</p> <p>【参考事項】 令和4年度3月補正予算 ・小・中学校保全改修費 トイレ再整備事業 （1,104百万円）</p> <p>工事 小学校11校、中学校3校</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.49

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育社会部会】</p> <p>【要望事項】 学校教育環境の整備</p> <p>【要望内容】 ② 通学路等の危険個所を適宜点検し、安全な環境整備の予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通学路の安全を継続的に確保するため、学校では、年1回4月を中心に登下校の時間帯に通学路を実際に通行し、道路事情や交通量、歩道、信号機、安全のみどり線や交通安全施設の整備状況等を、児童生徒の目線から総合的に点検を行っている。 ・ 通学路整備については、学校からの通学路整備要望を基に、豊田市通学路整備推進会議及び担当者会議において、国・県・市・警察等の関係機関が連携を図り、緊急性や必要性、交通状況等を考慮して進めている。 ・ 特に、通学路緊急点検及び通学路交通安全プログラムに基づく通学路整備については各道路管理者及び豊田、足助警察署と連携し、早期整備完了に向けた迅速な対応に努めていく。 (教育部 学校教育課、建設部 土木課、地域振興部 交通安全防犯課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通学路整備費 (42百万円) ・ 歩道設置費 (325百万円) ・ 市道改良費1 (582百万円) ・ 市道改良費2 (656百万円) ・ 事故防止対策費 (167百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.51

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育社会部会】</p> <p>【要望事項】 学校教育環境の整備</p> <p>【要望内容】 ④ 子どもの読書活動を進めるための予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市内全校に配置している学校図書館司書が、児童生徒の興味関心に応じて図書の推薦や、学校図書館の環境を整備することで、読書活動の推進に努めている。 ・学校図書館担当教員や学校図書館司書対象の研修を実施し、子どもの読書活動の推進について学ぶ機会を増やすことで、学校図書館の利用促進を図っている。 ・市教委と中央図書館共催「学校や地域の図書館を使った 調べる・伝える学習コンクール」や市教育研究会図書館部会と連携して実施している「読書感想画コンクール」を読書推進の啓発の機会としている。 <p style="text-align: center;">（教育部 学校教育課、図書館管理課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館司書配置費 （1百万円） ・人件費（うち、学校図書館司書） （45百万円） ・教職員研修費 （19百万円） ・児童生徒対象行事費 （2百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.52

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【教育社会部会】</p> <p>【要望事項】 学校教育環境の整備</p> <p>【要望内容】 ⑤ デジタルドリル教材を生かすなど、ICTが活用できる教職員への研修に係る予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員のICT活用指導力を高めるため、経験年数や職務に応じた集合研修を始め、全教職員を対象としたeラーニング、ICT支援員による校内研修、各校の代表教職員によるOJTなどを実施している。 ・また、学習支援ソフトやデジタルドリル教材については、ライセンス契約に教職員研修等の講師派遣を含めることで、企業と連携して研修を進めている。 <p style="text-align: right;">（教育部 学校教育課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校情報化推進費（うちデジタルドリル教材） （110百万円） ・教育問題研究費（うち教育推進委託料） （1百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.53

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【環境福祉部会】</p> <p>【要望事項】 アフターコロナを見据えた心とからだの健康づくりの充実</p> <p>【要望内容】 ① 市民が支え合いながら、豊かな生活できる社会を目指すために、「次期健康づくり豊田21」策定に向けた作業を進めて行く予算を確保すること。</p>	<p>・「(仮)豊田市健康づくり運動プラン(第四次)については、令和4年度から策定作業を進めており、これまでに計画策定委員会の設置、地域保健審議会への諮問、市民アンケート、関係団体等へのヒアリング等を実施した。</p> <p>・令和5年度は、計画の素案作成、パブリックコメントの実施、地域保健審議会からの答申等を予定しており、令和6年度からの計画開始に向けて、策定作業を進めていく。</p> <p style="text-align: right;">(保健部 (保)総務課)</p>	<p>・健康づくり豊田21計画策定費 (4百万円)</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.54

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【環境福祉部会】</p> <p>【要望事項】 アフターコロナを見据えた心とからだの健康づくりの充実</p> <p>【要望内容】 ② 市民の健康づくりを推進する予算を確保すること。</p>	<p>・コミュニティ会議や自治区、交流館等で開催される健康づくり事業に対して、地区担当保健師とヘルスサポートリーダーの連携を図りながら、新しい生活様式を取り入れた地域の健康づくり活動を支援していく。</p> <p style="text-align: right;">（保健部 地域保健課）</p>	<p>・きらきらウエルネス推進費 (3百万円)</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.55

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【環境福祉部会】</p> <p>【要望事項】 アフターコロナを見据えた心とからだの健康づくりの充実</p> <p>【要望内容】 ③ 自主グループやヘルスサポートリーダーを支援する予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 元気アップ教室終了後の自主活動グループへは、令和4年度までに全てのグループに対して保健師等の専門職を派遣し、感染予防の指導を行い活動の継続を支援してきた。令和5年度においても必要に応じて専門職を派遣するなどの支援を実施する。 ・ 地区担当保健師とヘルスサポートリーダーの連携を図り活動を支援するとともに、養成講座を少人数で複数回に分けて実施するなど、受講しやすくすることで新規会員の増加を図る。 (保健部 地域保健課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域介護予防活動支援事業費 (6百万円) ・ 元気アップ事業費 (4百万円) ・ ヘルスサポートリーダー費 (2百万円) ・ きらきらウエルネス推進費 (3百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.56

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【環境福祉部会】</p> <p>【要望事項】 新たな感染症等に備える体制の構築</p> <p>【要望内容】 ① 新たな感染症等に備えた資機材等を整備する予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな感染症の発生に備え、豊田市新型インフルエンザ等対策行動計画等に基づき、業務継続計画を含む対策部対応マニュアルを整備しており、これに基づき実施している。 ・患者搬送用資器材や防護具などを計画的に備蓄しており、新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえ、引き続き適切に確保していく。 <p style="text-align: right;">（保健部 感染症予防課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新興再興感染症対策費 （6百万円） ・新型コロナウイルス感染症対策費 （193百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.57

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【環境福祉部会】</p> <p>【要望事項】 食の安全・安心を確保する取組</p> <p>【要望内容】 ① 食品事業者等が HACCP を円滑に実施できるように支援する予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 営業許可受付時や食品衛生監視指導計画に基づく監視指導時に HACCP の取組への助言指導を実施していく。 ・ 食品衛生講習会等において HACCP の普及啓発を行い、推進を図る。 <p style="text-align: right;">（保健部 保健衛生課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食品衛生監視指導費 （12百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.58

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【環境福祉部会】</p> <p>【要望事項】 食の安全・安心を確保する取組</p> <p>【要望内容】 ② 試験検査が適切に実施できる体制の予算を確保すること。</p>	<p>・ O J T 及び外部研修への派遣等による検査担当職員の育成、検査機器の計画的な更新等により検査体制を確保する。 (保健部 保健衛生課)</p>	<p>・ 試験検査費 (35百万円)</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.59

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【環境福祉部会】</p> <p>【要望事項】 世代や分野を超えた地域共生社会の推進</p> <p>【要望内容】 ① 障がい者・高齢者の相互理解と意思疎通の推進に関する予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障がいに関する理解の促進に向け、心のバリアフリー推進講座に加え、図書館など公共施設でのポスター展示、イベント等における手話体験やカラーユニバーサルデザインなどの啓発を広く推進していく。 ・ 意思疎通の推進を図るため、学校との連携による相互理解と意思疎通に関する授業、手話や点字の体験会、意思疎通支援者養成講座など、意思疎通手段について学ぶ機会や支援者の確保に向けた取組を進めていく。 ・ また、引き続き、聴覚障がい者等の日常生活や社会生活における意思疎通の円滑化を図るため、障がい者の希望に応じて、手話通訳者など意思疎通支援者を派遣していく。 (福祉部 障がい福祉課) ・ 認知症サポーター養成講座を行うとともに、若年層への高齢者理解を促進するために、学校や介護サービス事業所等と連携して授業を実施するなど、意思疎通支援等の各種事業に取り組んでいく。 (福祉部 高齢福祉課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障がい理解・啓発促進事業費 (1百万円) ・ 意思疎通支援費 (11百万円) ・ 認知症地域支援推進費 (2百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.60

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【環境福祉部会】</p> <p>【要望事項】 世代や分野を超えた地域共生社会の推進</p> <p>【要望内容】 ② 在宅療養を支える人材の確保と育成環境の整備に係る予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 豊田市・藤田医科大学連携地域医療学寄附講座や在宅相談ステーションの取組等により在宅医の確保・育成を行う。 ・ ロボットを活用した地域リハビリテーション医学の展開に関する寄附講座により、地域リハビリを推進する専門医の確保・育成を行う。 ・ 「豊田訪問看護師育成センター」で、新卒・新任訪問看護師の確保・育成のほか、現任訪問看護師のスキルアップを図る。 ・ 「豊田総合療法士育成センター」で、地域リハビリを推進する療法士のスキルアップ・育成を行う。 ・ 多職種連携を目的とした相互理解を深める研修等により、在宅療養に携わる専門職全般のスキルアップを図る。 (福祉部 地域包括ケア企画課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 豊田地域医療センター運営費負担金 (320百万円) ・ 在宅医療・介護連携推進事業費 (19百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.61

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【環境福祉部会】</p> <p>【要望事項】 世代や分野を超えた地域共生社会の推進</p> <p>【要望内容】 ③ 安心して、地域で住み続けられる、在宅医療・福祉サービスを提供できる体制を整備する予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安心して、地域で住み続けられる地域包括ケアシステムの深化・推進に向け、「豊田市在宅医療・福祉連携推進計画」に基づき、在宅医療・福祉の基盤強化、連携強化に向け各種事業を実施していく。 ・ 豊田地域医療センターコミュニティプラザ（旧西棟）の1階に設置した「地域リハインノベーションセンター」を拠点として、ロボットなど先進技術を活用した地域リハビリテーションの展開を推進していく。 ・ 豊田みよしケアネットを活用して、在宅療養に携わる専門職間で情報共有を図り、効率的・効果的な在宅療養サービスを提供する。 ・ 豊田加茂医師会と連携した、在宅医療機器の共同利用やかかりつけ医バックアップ体制の構築により、24時間365日安定したサービス提供を目指す。 ・ わたしのノート（スタート編）を活用した意思決定支援の取組を推進し、患者本人が望む療養生活の選択・実現ができる環境や幸福寿命の延伸を目指す。 <p style="text-align: right;">（福祉部 地域包括ケア企画課）</p> <p style="text-align: right;">（次ページへ続く）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 豊田地域医療センター運営費負担金 （320百万円） ・ 在宅医療・介護連携推進費 （3百万円） ・ 在宅医療・介護連携推進事業費 （19百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.61

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
	<ul style="list-style-type: none"> ・就職相談会を実施し就職につなげるほか、介護サービス事業所の現場のリーダー層に対する組織風土向上のための研修の実施により、介護人材の新規雇用と定着を図る。 ・現任介護職員研修の開催等により、介護職員としての基礎的な知識や技術のスキルアップを図る。 ・介護サービス事業所における資格取得のための研修受講費を補助することで人材の定着につなげ、サービスの質の向上を図る。 ・特別養護老人ホームや認知症高齢者グループホームの整備を進めるとともに看護小規模多機能型居宅介護事業所などの地域で住み続けるための事業者の新規参入に対し支援を行う。 (福祉部 介護保険課) ・高齢者の総合相談窓口として中学校区ごとに「地域包括支援センター」を28か所設置しており、一人暮らし高齢者や認知症高齢者の増加に対応するため、その機能強化を図っていく。 (福祉部 高齢福祉課) ・強度行動障がい支援者養成研修（法定研修）や事業所等への訪問型全体研修及び個別ケース支援等を実施することで、専門的な知識やノウハウを備えた人材を育成し、事業所等における強度行動障がい者の受入体制の充実を図っていく。 ・また、豊田市福祉事業団において、市内事業所に向けた重度障がいへの支援に関する研修を実施し、人材育成を図っていく。 ・障がい者の相談窓口として「障がい者相談支援事業所」を10か所設置しており、障がい者が日常生活や社会生活を営むことができるように様々な相談に応じていく。 (福祉部 障がい福祉課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護人材確保事業費 (11百万円) ・介護保険関係研修受講料補助金 (3百万円) ・特別養護老人ホーム等費 (1,437百万円) ・地域包括支援センター運営費 (953百万円) ・障がい福祉事業従事者育成確保費 (1百万円) ・相談支援費 (106百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.62

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【環境福祉部会】</p> <p>【要望事項】 世代や分野を超えた地域共生社会の推進</p> <p>【要望内容】 ④ 認知症高齢者の急増及び若年性認知症への対応を充実する予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症の相談・支援については、身近な窓口である地域包括支援センターに「認知症地域支援推進員」を配置しており、引き続き、関係機関と連携した相談支援を行っていく。 ・ 急増する認知症への対応として、認知症に対する理解促進と早期発見・早期対応が重要であることから、早期発見のチェックリストを含む認知症啓発用リーフレット「これってもの忘れ」と発症後のケア等についてまとめた冊子である「とよた認知症あんしんガイド（認知症ケアパス）」の改訂を行い、活用を促進していく。 ・ 若年性認知症については、令和3年度から若年性認知症社会参加支援モデル事業を愛知県から受託し、令和5年度はその最終年となるため、引き続き、若年性認知症本人・家族会の開催を行うほか、若年性認知症等の人の社会参加を促進するための体制整備を図る。 (福祉部 高齢福祉課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域包括支援センター運営費 (953百万円) ・ 認知症地域支援推進費 (2百万円) ・ 認知症地域共生推進費 (1百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.63

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【環境福祉部会】</p> <p>【要望事項】 世代や分野を超えた地域共生社会の推進</p> <p>【要望内容】 ⑤ 重度障がい者支援の充実に係る予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・強度行動障がい支援者養成研修（法定研修）や事業所等への訪問型全体研修及び個別ケース支援等を実施することで、専門的な知識やノウハウを備えた人材を育成し、事業所等における強度行動障がい者の受入体制の充実を図っていく。 ・重症心身障がい児・者の短期入所に係る報酬単価やグループホーム運営費への補助を行い、事業所の受入体制を確保していく。 ・医療型短期入所やレスパイト事業の実施に必要な経費を補助し、重症心身障がい者等の家族介護者の在宅介護における負担軽減を図っていく。 ・また、豊田市福祉事業団において、強度行動障がいや重症心身障がい者の日中活動場所を確保するための通所施設を運営するほか、市内事業所に向けた重度障がいへの支援に関する研修を実施し、人材育成を図っていく。 <p style="text-align: right;">（福祉部 障がい福祉課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい福祉事業従事者育成確保費 （1百万円） ・短期入所利用支援事業費補助金 （1百万円） ・グループホーム受入促進事業費補助金 （12百万円） ・家族介護者負担軽減事業費補助金 （14百万円） ・重症心身障がい者等支援費 移動支援費 （1百万円） ・福祉事業団運営費補助金 （1,336百万円のうちの部） ・第二ひまわり費（管理運営費） （36百万円） ・重症心身障がい者通所施設費（暖）（管理運営費） （29百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.64

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【環境福祉部会】</p> <p>【要望事項】 世代や分野を超えた地域共生社会の推進</p> <p>【要望内容】 ⑥ 再犯防止対策を進めるための予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「豊田市再犯防止推進計画」に基づき、執行猶予や起訴猶予、刑務所からの出所などにより社会復帰するタイミングで、必要な福祉的支援につなげることができるよう、刑事司法関係機関と連携を密にし、支援していく。 ・刑事司法関係機関と福祉や住居分野の関係機関がお互いの役割などを理解し、顔の見える関係づくりを進めるための合同研修会を実施していく。 ・協力雇用主など民間協力者の困りごとについて、法的なサポートが必要な場合は、市の無料法律相談などの窓口や弁護士会の専門家につなぐことに加え、法律の専門家による研修会を開催するなど支援していく。 <p style="text-align: right;">（福祉部 地域包括ケア企画課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・再犯防止推進計画推進費 （1百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.65

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【環境福祉部会】</p> <p>【要望事項】 世代や分野を超えた地域共生社会の推進</p> <p>【要望内容】 ⑦ 行政・関係団体・市民の参加により、意識の改革が期待できる地域共生社会推進全国サミットの開催に向けた予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市から実行委員会へ負担金を支出し、令和5年10月に本市で地域共生社会推進全国サミットを開催する。 ・地域共生社会推進全国サミットにおいて、全ての人が健康でいきいきと安心して住み慣れた地域でその人らしく生活できるような「地域共生社会の実現」に向けた取組を発表する。 ・講演、報告会、分科会の実施により、参加者の意識啓発・資質の向上を図る。加えて、サミット開催後、大会記録集を作成し、参加者等に配布することで先進事例等の普及・拡大を図る。 <p style="text-align: right;">（福祉部 福祉総合相談課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域共生社会推進全国サミット開催推進費（27百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.66

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【環境福祉部会】</p> <p>【要望事項】 脱炭素化の実現と資源循環の促進</p> <p>【要望内容】 ① 脱炭素社会の実現に向け、市民・事業者の行動支援と公共施設の脱炭素化に向けた予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・暮らしの脱炭素化に向けて、新築住宅はZ E Hへの補助制度を継続し、既存住宅はスマートハウス化を目指して、太陽光発電システム、蓄電池及びH E M Sの3機器の一体的導入や蓄電池の単体、高効率給湯器のエネファームに対し、引き続き補助制度を継続する。 ・環境性能に優れた次世代自動車の普及拡大に向け、外部給電機能付きのプラグインハイブリッド車、電気自動車及び燃料電池車（F C V）の車両購入費補助や充電設備の導入補助を継続する。 ・公共施設の脱炭素化については、照明のL E D化を進めていくとともに、設置可能な施設に対する太陽光発電設備導入に向けた具体的な事業計画を取りまとめていく。 ・エネルギー地産地消の仕組みづくりに向け、「豊田市つながる社会実証推進協議会」等のプラットフォームを活用し、産官学の連携により実証実験を実施すると共に、国の補助制度等の活用も視野に、協議会会員との連携を図りながら、ゼロカーボンシティの実現に向けた取組を推進する。 <p style="text-align: right;">（次ページへ続く）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭用燃料電池設置費補助金 （6百万円） ・次世代自動車普及促進費補助金 （96百万円） ・事業者向次世代自動車普及促進費補助金 （12百万円） ・家庭用蓄電池設置費補助金 （36百万円） ・次世代自動車普及促進費 （1百万円） ・スマートハウス普及促進費 （1百万円） ・スマートハウス化設備設置費等補助金 （43百万円） ・次世代エネルギーシステム推進費 （23百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.66

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
	<p>・ゼロカーボンシティの実現には、産業部門の脱炭素化を引き続き促進する必要があるため、製造業の中小企業のCO₂排出量の削減に向け、相談窓口による普及啓発・理解促進に加え、企業訪問、コンサルティング支援の取組拡充や、省エネ生産設備の導入支援の新設など、創エネ・省エネに資する設備導入等の支援を強化していく。 （環境部 環境政策課、企画政策部 未来都市推進課、産業部 産業労働課、次世代産業課、商業観光課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・カーボンニュートラル取組拡大支援費 （9百万円） ・カーボンニュートラル創エネ促進補助金 （500百万円） ・カーボンニュートラル省エネ生産設備導入促進補助金 （500百万円） ・企業立地奨励補助金 （937百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.67

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【環境福祉部会】</p> <p>【要望事項】 脱炭素化の実現と資源循環の促進</p> <p>【要望内容】 ② 循環型社会の形成に向けた資源の活用と資源・ごみリサイクルに向けた予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・循環型社会の形成に向け、ペットボトルの水平リサイクルの拡大やワンウェイプラスチックの削減推進に向けたリメイク傘袋の普及拡大の取組を推進するとともに、家庭から出る生ごみを堆肥化する資源循環の取組を進める。 ・資源のリサイクルを推進するため、「資源・ごみ分別アプリ」等を活用し分別意識の向上を図るとともに、リサイクルステーションや集団回収による資源回収を実施し、再資源化を促進する。 (環境部 循環型社会推進課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・エコライフ活動推進費 (3百万円) ・ごみ減量啓発費 (5百万円) ・分別収集啓発費 (7百万円) ・ごみ減量共働推進費 (7百万円) ・生ごみ処理機器購入費補助金 (7百万円) ・リサイクルステーション運営費 (190百万円) ・集団回収報奨金 (26百万円) ・集団回収事業補助金 (5百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.68

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【環境福祉部会】</p> <p>【要望事項】 脱炭素化の実現と資源循環の促進</p> <p>【要望内容】 ③ 効率的で安定した処理施設を運営するための予算を確保すること。</p>	<p>・引き続き、安全安心なごみ処理体制を推進するとともに、グリーン電力証書の販売を始めとする、ごみ発電の有効活用や、生成される溶融スラグや堆肥の有効利用を促進し、脱炭素化の実現と資源循環の促進に向けた施設運営を行う。</p> <p style="text-align: right;">（環境部 清掃施設課）</p>	<p>・ 渡刈クリーンセンター管理運営費 （2,205百万円）</p> <p>・ 藤岡プラント管理運営費 （487百万円）</p> <p>・ グリーン・クリーンふじの丘施設管理費 （285百万円）</p> <p>・ 勘八不燃物処分場施設管理費 （75百万円）</p> <p>・ プラスチック資源化施設管理運営費 （98百万円）</p> <p>・ 緑のリサイクルセンター管理運営費 （219百万円）</p> <p>・ 逢妻衛生プラント施設管理費 （353百万円）</p> <p>・ 砂川衛生プラント施設管理費 （306百万円）</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.69

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【環境福祉部会】</p> <p>【要望事項】 良好な生活環境への取組強化</p> <p>【要望内容】 ① 環境汚染の防止を目的に、環境調査体制の充実と環境調査情報の発信と理解促進を実施する予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本市の一般環境（大気、水質、騒音、振動、ダイオキシン類など）について、広域的かつ継続的に調査を実施することで、環境の汚染防止や改善が進んでいることを確認するとともに、その結果を市民に分かりやすく情報発信する。 ・科学的知見の蓄積により、新たに環境リスクが認められた化学物質については、優先して市内の汚染状況を把握し、必要に応じて事業者等へ改善を促していく。 ・大気汚染の常時監視は、測定局の管理及び機器更新を適切に行うことで、環境基準の長期的評価ができる有効測定局を維持する。 ・河川環境を市民自らの感覚で評価する川しらべを実施し、市民により身近な水辺への環境意識の向上を促す。 <p style="text-align: right;">（環境部 環境保全課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・環境調査費 （50百万円） ・大気測定局管理費 （30百万円） ・大気測定局施設整備費 （6百万円） ・水環境指標推進費 （1百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.70

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【環境福祉部会】</p> <p>【要望事項】 良好な生活環境への取組強化</p> <p>【要望内容】 ② ごみ屋敷の対応に取り組む 予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ いわゆるごみ屋敷の対応では、関係課等による庁内対策会議や個別ケース診断会議で、対応状況の情報共有や今後の対応について協議を行い、解決に向けた支援など連携して取り組んでいく。 ・ 解決の進まない案件の多くは、原因者が地域等から孤立しているため、頻繁に声かけを行い良好な関係性を築くとともに、近隣住民や自治区長等とも連携して、原因者が様々な方と関係性を持てるよう心がけていく。 <p style="text-align: right;">（環境部 環境保全課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不良な生活環境解消推進費 （2百万円） ・ 人件費（不良な生活環境を解消するための審議会委員報酬） （1百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.71

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 にぎわいと魅力ある都心づくりのための環境の整備</p> <p>【要望内容】 ① 都心環境計画の市民、地元の合意形成に基づいた見直しを図り、西口をはじめとするペDESTリアンデッキの再整備、豊田市駅東口広場整備など都心の安全性と利便性の向上のための公共空間整備を推進するための予算を確保すること。</p>	<p>・都心環境計画については、日常的なにぎわい空間の創出や安全・安心な歩行者動線の確保に向け、都市施設の機能・規模の最適化を図るとともに、整備内容を丁寧に説明し、市民合意形成を図りながら、公共空間の整備を進めていく。 (都市整備部 都市整備課)</p>	<p>・都心環境計画整備費 (9百万円) ・豊田市駅西口施設整備費 (536百万円) ・豊田市駅東口駅前広場整備費 (112百万円)</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.72

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 にぎわいと魅力ある都心づくりのための環境の整備</p> <p>【要望内容】 ② 計画では今年度で最終年度となる豊田市東口まちなか広場及び隣接する県道豊田市停車場線など駅前空間活用し公民連携の合意形成を図り日常的なにぎわいを創出できる公共空間活用のための仕組づくりを促進する予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 豊田市駅東口まちなか広場（愛称：とよしば）で得られた知見や「あそべるとよたプロジェクト」における民間活力を取り入れながら、都市再生推進法人を中心に、地域との連携を踏まえつつ公共的空間の更なる活用を推進していく。 ・ また、道路空間では、都市利便増進協定に基づく占用特例等を活用し、魅力や賑わい創出につなげるための公民連携の取組を行っていく。 <p style="text-align: center;">（産業部 商業観光課、都市整備部 都市整備課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 商業活性化推進交付金 （26百万円） ・ 公共空間活用推進費 （23百万円） ・ 豊田市駅東口駅前広場整備費 （112百万円） ・ 新豊田駅東口駅前広場整備費 （2百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.73

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 安全で快適な道路ネットワークの構築と公共交通の再編</p> <p>【要望内容】 ① 南北バイパスを始めとした市内各地域を結ぶ、一体的な生活圏を形成し安全で円滑に移動できる都市道路ネットワークの構築を早期に図る予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本市では、国道155号豊田南バイパス・国道153号豊田北バイパスを始め、国道301号松平バイパスや国道419号四郷拡幅など、国、県と連携した事業を進めるほか、（都）高橋細谷線や（都）豊田刈谷線の4車線化整備など、都市の骨格となる幹線道路ネットワークの整備を推進している。 ・令和3年度には、国道419号西中山バイパスが事業化されるなど、着実に進捗が図られている。 ・引き続き、生活と産業を支え持続可能な都市の実現を目指し、幹線道路ネットワークの早期構築に向け、国、県への予算要望を含め積極的に取り組んでいく。 （建設部 建設企画課、幹線道路推進課、街路課、土木課、都市整備部 区画整理支援課） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定道路建設費 （2,525百万円） ・ 特定道路改良促進費 （175百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.74

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 安全で快適な道路ネットワークの構築と公共交通の再編</p> <p>【要望内容】 ② 公共施設や商業施設、医療施設といった生活の基幹となる施設のほか鉄道駅など交通結節点を連絡する道路ネットワークの充実と渋滞解消、事故削減を図るための予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共施設や医療施設、鉄道駅などの交通結節点等を結ぶ道路として、（都）西岡吉原線を始め（都）若林東西線、（都）浄水駅北通り線等の整備を推進していく。 ・ 地域交通の円滑化など生活環境の向上を図るため、名鉄三河線若林駅付近連続立体交差事業により、鉄道の高架化と周辺道路の整備を推進していく。 ・ これら幹線道路の整備により、生活道路へ流入する通過交通を排除し、幹線道路と生活道路の機能分化を図っていく。あわせて、安全性を考慮した生活道路の整備により、安全安心なまちづくりを進めていく。 <p style="text-align: center;">（建設部 街路課、幹線道路推進課、土木課、地域建設課、建設企画課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 街路建設費（5,274百万円） ・ 市道改良費1（582百万円） ・ 市道改良費2（656百万円） ・ 市道新設費（298百万円） ・ 歩道設置費（325百万円） ・ 道路交通安全対策費 （10百万円） ・ 特定道路建設費 （2,525百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.75

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 安全で快適な道路ネットワークの構築と公共交通の再編</p> <p>【要望内容】 ③ 超高齢社会に対応するため、公共交通空白地区等に対する交通まちづくり施策の見直しに伴う公共交通ネットワークの再編などバス路線導入の検討、タクシーや住民共助など新たな地域交通の仕組みの実現に向けた予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年10月に施行した「地域公共交通計画」に基づき、おいでんバスなどの基幹交通は、ネットワークとして維持していく。 ・また、地域バスなどの生活交通は、「自助・共助・公助」による多様な移動手段を組み合わせ、持続可能な移動サービスを実現していく。 ・タクシーの更なる利活用や住民共助による移動サービスなど、新たな仕組みの実現に向けて、必要な支援制度を整えていく。 (都市整備部 交通政策課、地域振興部 地域支援課及び関係支所) 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内交通確保調査費 (2百万円) ・地域バス運行費 (459百万円) ・地域タクシー運行費 (11百万円) ・共助交通支援費 (2百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.76

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 リニア中央新幹線を視野に入れた名鉄三河線の高架複線化事業の推進</p> <p>【要望内容】 ① 若林駅付近の高架化事業を確実に推進する予算を確保すること。</p>	<p>・名鉄三河線若林駅付近の高架化については、令和5年度からの高架本体工事に合わせて、鉄道と交差する道路の整備などを行い、事業の推進を図っていく。</p> <p style="text-align: right;">（建設部 街路課）</p>	<p>・街路建設費（5,274百万円）</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.77

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 リニア中央新幹線を視野に入れた名鉄三河線の高架複線化事業の推進</p> <p>【要望内容】 ② 豊田市駅の安全及び利便性向上のため、更に都心環境計画に基づくまちの賑わい創出に向けた駅舎整備を着実に推進するための予算を確保すること。</p>	<p>・名鉄豊田市駅の駅舎整備については、安全性・利便性の向上を図るとともに、高架下利用など賑わい創出につながる整備を鉄道事業者と協調して推進していく。 (都市整備部 都市整備課、交通政策課)</p>	<p>・鉄道駅耐震補強事業補助金 (62百万円)</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.78

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 リニア中央新幹線を視野に入れた名鉄三河線の高架複線化事業の推進</p> <p>【要望内容】 ③ 市内鉄道駅のバリアフリー化など環境整備を推進するための予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー法の基本方針では、駅利用者数が3,000人/日以上の場合にバリアフリー化の義務が発生する。 ・基準を満たしていない駅は、鉄道事業者の任意であるが、利用の実態等に鑑み、バリアフリー化の実現に向けて鉄道事業者と調整していく。 ・バリアフリー整備の際は、鉄道事業者からの支援要請に基づき、国の補助制度の活用を検討し、連携を図っていく。 (都市整備部 交通政策課) 	

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.79

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 豊田市運動公園への交通の利便性の向上</p> <p>【要望内容】 ① 豊田市運動公園への交通の利便性向上を図るため名鉄三河線の足助までの延伸を検討する予算とパークアンドライド駐車場を含めた公共交通等によるアクセスの充実を図る予算を確保すること。</p>	<p>・名鉄三河線の延伸整備とパークアンドライド用駐車場整備は、事業性や整備費用など課題が非常に多く、地域や交通事業者の意見を聞きながら、今後の方向性を検討していく。 (都市整備部 交通政策課)</p>	

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.80

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 豊田市運動公園への交通の利便性の向上</p> <p>【要望内容】 ② 運動公園利用者のアクセス道路の予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市街地から豊田市運動公園など公共施設へのアクセス機能を向上させる市北部の幹線道路網を形成するため、（都）豊田北バイパス（国道153号）の事業を国土交通省が、（都）豊田多治見線（国道419号）と（都）御船花本線（県道西中山越戸停車場線）の事業を愛知県が進めており、本市としても、引き続き、国、県事業を支援するとともに、関連する（都）猿投学校通り線の事業を進めていく。 ・これらの幹線道路の進捗に併せて、運動公園周辺の交通安全確保に向けた生活道路の整備を図っていく。 （建設部 建設企画課、幹線道路推進課、街路課、土木課） 	<ul style="list-style-type: none"> ・街路建設費（5,274百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.81

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 家族形成期世代や子育て世代の更なる定住促進と定住プロモーションの推進</p> <p>【要望内容】 ① 施行中の土地区画整理事業の推進及び新たな市街地整備の展開に必要な予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・多核ネットワーク型都市構造を確立し、居住誘導拠点における住宅・宅地確保を図るため、交通利便性が高い鉄道駅周辺において、昨今の人口減少や市を取り巻く社会構造の変化等を見据えながら、引き続き、土地区画整理事業及び新たな市街地整備に取り組んでいく。 ・土地区画整理事業施行中の土橋、花園などについては、事業計画に基づき計画的な進捗を図るとともに、新たな市街地整備を検討している地区については、それぞれ地区の実状に合わせたまちづくりの方向性などの検討を地元組織と協力して取り組んでいく。 (都市整備部 市街地整備課、区画整理支援課、 企画政策部 土地利用調整課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・土橋土地区画整理事業負担金 (90百万円) ・土橋土地区画整理事業繰出金 (197百万円) ・花園土地区画整理事業負担金 (782百万円) ・花園土地区画整理事業繰出金 (1,018百万円) ・若林駅周辺土地区画整理調査費 (21百万円) ・土地利用対策調整費 (10百万円) ・八草駅周辺土地利用調査費 (54百万円) ・上豊田駅周辺土地利用調査費 (2百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.82

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 家族形成期世代や子育て世代の更なる定住促進と定住プロモーションの推進</p> <p>【要望内容】 ② 住宅・宅地を積極的に確保するため、優良建築物等整備事業への支援を充実させるとともに、定住施策に向けた規制緩和策など検討立案のための予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・優良建築物等整備事業については、市街地再開発事業等補助金交付要綱に基づき、国や県と共に補助を行っていく。 ・駅周辺への宅地供給や拠点地域核等への居住誘導を実現するため、土地の高度利用に係る規制緩和のニーズの把握に努めて、便利に暮らせる駅周辺居住の推進を図っていく。 (都市整備部 定住促進課、都市整備課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅マスタープラン推進費 (1百万円) ・三河豊田駅前地区優良建築物等整備費補助金 (984百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.83

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 家族形成期世代や子育て世代の更なる定住促進と定住プロモーションの推進</p> <p>【要望内容】 ③ 豊田の住みよさを積極的に発信する定住プロモーション推進のための予算を確保すること。</p>	<p>・ポストコロナ社会における新しい生活様式や働き方を踏まえ、定住につなげていくターゲットを明確にし、居住地選択の傾向や決定要因の分析を行い、それに応える「豊田市の魅力や住みやすさ」を届ける効果的な定住プロモーション活動を積極的に進めていく。 (都市整備部 定住促進課)</p>	<p>・定住促進プロモーション費 (13百万円)</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.84

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 森林資源の更なる活用に向けた、林業及び木材利用の活性化の推進</p> <p>【要望内容】 ① 森林の持つ多機能面を発揮させるため団地化等森林整備の基盤を整えるとともに、林業従事者の確保や育成、働く環境の改善とデジタル技術等新たな技術導入等に必要な予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 団地化等については、引き続き地域森づくり会議及び森林組合と連携を図り、デジタル技術も活用しながら、間伐を推進していく。 ・ 林業従事者の確保、育成、働く環境の改善については、新規就業者育成推進事業補助金及び森林作業員基礎技術研修の継続に加え、新たに森林作業の安全技術向上を目的に森林組合の伐倒練習機導入を補助していく。 <p style="text-align: right;">（産業部 森林課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 森づくり推進組織育成費交付金 （22百万円） ・ 団地化推進費 （61百万円） ・ 森づくり担い手育成支援費補助金 （27百万円） ・ 新規就業者育成推進事業費補助金 （21百万円） ・ 林業安全対策用設備導入事業費補助金 （1百万円） ・ 人材育成費 （2百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.85

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 森林資源の更なる活用に向けた、林業及び木材利用の活性化の推進</p> <p>【要望内容】 ② 地域材の利用を推進するため、地域材の供給体制を確立させるとともに、地域材商品の開発や、民間及び公共施設での利用促進に必要な予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域材の供給体制については、（一社）ウッディーラー豊田を中心に、「ほしい人」が「ほしい量」を「ほしい時」に使える供給体制や一元化された相談窓口の構築を図っていく。地域材商品の開発については、中核製材工場や既存製材所、加工事業者をはじめ地域材関係者との連携を強化することで、地域材の活用拡大に資する体制構築を推進していく。 ・ 民間施設での地域材の利用促進については、地域材に触れる機会を増やすために、引き続き木質化を図るテナント事業者等に対する経費の一部補助を行い、活用を促進することで、広く市民に木材の良さを発信していく。 ・ 公共施設における地域材の利用促進については、公共建築物の整備に関係する庁内各課と連携し、コスト面や環境面をはじめ様々な観点から調整を行っていく。 (産業部 森林課、都市整備部 建築計画調整課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動推進費 (5百万円) ・ テナント店舗等木質化モデル創出事業補助金 (10百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.86

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 中央公園を中心とした公園緑地整備の推進</p> <p>【要望内容】 ① 令和8年アジア競技大会を一つの契機と捉えた中央公園第二期整備事業の現在決定されている区域を確実に進捗するための予算及び次期整備区域の予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・中央公園第二期整備事業については、まず先行整備区域において、民間事業者の公募、用地取得及び基盤整備工事などを、着実に進められるよう努めていく。 ・次期整備区域については、民間事業者参入を見据えたサウンディング調査を踏まえ、先行整備区域の賑わい創出やスポーツツーリズム等の整備効果を検証した上で事業化を見極めていく。 <p style="text-align: center;">（都市整備部 公園緑地つくる課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・中央公園第二期整備費 （969百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.87

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 中央公園を中心とした公園緑地整備の推進</p> <p>【要望内容】 ② 矢作川を生かした賑わいづくりを目指し、中央公園と連携した矢作緑地全体の利活用に向け矢作川水辺プロジェクトを推進するための予算を確保すること。</p>	<p>・ 矢作川を生かした賑わいづくりにおいては、矢作川の河川改修事業や中央公園第二期整備計画と連携しながら、コアエリアにおける利活用の活性化に取り組むとともに、新たな「かわまちづくり計画」に基づく基盤整備など、矢作緑地全体の利活用に向けた検討を行っていく。</p> <p style="text-align: right;">（都市整備部 公園緑地つくる課、公園緑地つかう課、建設部 河川課）</p>	<p>・ 矢作川改修促進費 （36百万円）</p> <p>・ 矢作川環境整備費 （87百万円）</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.88

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 市民の生命財産を守る安心安全で強靱なまちづくりの推進</p> <p>【要望内容】 ① 豊田市国土強靱化地域計画を推進し、災害時を見据えた質の高いインフラ整備を積極的に実施しながら、河川や橋りょうなど都市施設及び農業用施設等の防災減災対策に取り組むとともに、豊田市公共施設等総合管理計画に基づく施設管理により社会基盤の重要な機能の維持に努め、災害に強い地域づくりを実現する予算を確保すること。</p>	<p>・道路施設、河川施設及び農業用施設については、豊田市公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画に沿った点検や計画的な修繕を着実にを行うことで社会基盤の適正な機能維持に努めていく。 （建設部 道路維持課、地域建設課、道路予防保全課、河川課、産業部 農地整備課）</p> <p style="text-align: right;">（次ページへ続く）</p>	<p>・道路等管理費 （1,014百万円）</p> <p>・道路修繕費（2,050百万円）</p> <p>・交通安全施設維持管理費 （271百万円）</p> <p>・橋りょう修繕費 （691百万円）</p> <p>・河川等施設費（144百万円）</p> <p>・河川修繕費（410百万円）</p> <p>・排水路改良費（493百万円）</p> <p>・農業用施設管理費(49百万円)</p> <p>・農道整備費（56百万円）</p> <p>・水路整備費（95百万円）</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.88

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 橋りょうについては、平成8年道路橋示方書より古い基準で設計された橋長15m以上の橋りょうのうち、緊急輸送道路等を跨ぐ重要橋りょうに対し、優先順位を付け引き続き計画的に耐震対策を進めていく。 (建設部 道路予防保全課) ・ 「豊田市総合雨水対策マスタープラン」に基づき、河川改修や雨水貯留施設の整備などのハード対策を進め、防災減災対策に取り組んでいく。 (建設部 河川課) ・ 農業用施設の防災減災対策については、総合農地防災事業・農村地域防災減災事業として、幹線用水路、防災重点農業用ため池の整備を国営・県営事業で進めていく。 (産業部 農地整備課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 耐震対策費 (146百万円) ・ 河川改良費 (739百万円) ・ 流域貯留施設整備費 (21百万円) ・ 矢作川総合第二期地区支援事業費 (9百万円) ・ 県営震災対策農業水利施設整備費(枝下用水地区) (218百万円) ・ 防災ため池整備費 (6百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.89

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 市民の生命財産を守る安心安全で強靱なまちづくりの推進</p> <p>【要望内容】 ② 早期災害復旧対策を図るために地籍調査の予算を確保すること。</p>	<p>・大規模災害後の早期復旧対策等に寄与する地籍調査を「第7次国土調査事業十箇年計画」に基づき、計画的に進めるため、国から示された新たな調査手続の活用や効率的な調査手法について積極的に取り組み、国の交付金確保が優先されるよう努める。 (産業部 農地整備課)</p>	<p>・地籍調査費 (48百万円)</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.90

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 商業の活性化及び観光の産業化による賑わい創出の促進</p> <p>【要望内容】 ① 新型コロナの影響からの出口を見据えて、飲食業宿泊業等を含めた地域経済の活性化に向けた予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 飲食店等への支援として、日常的な外食需要の呼び起こしや地域での消費機会を創出するため、商業団体が行うプレミアム付き商品券発行事業などの取組を支援し、コロナ禍で落ち込んだ市民の消費意欲の早期回復を後押しする。 ・ 観光においては、新型コロナウイルス感染症の動向及び市内の状況を見極めながら、テーマ別観光商品の開発及び観光ポイント制度「いこまいるとよた」の推進等、必要な取組を実施していく。 (産業部 商業観光課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 商店街等プレミアム商品券発行事業補助金 (150百万円) ・ ツーリズムとよた補助金 (110百万円) ・ 観光プロモーション費 (14百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.91

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 商業の活性化及び観光の産業化による賑わい創出の促進</p> <p>【要望内容】 ② 観光者の受入環境等の基盤整備と、観光プロモーションの戦略的展開による市外からの来訪、マイクロツーリズムなど市内の観光ニーズの掘り起こしなど観光の産業化を促進する予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の動向及び市内の状況を見極めながら、テーマ別観光商品の開発及び観光ポイント制度「いこまいるとよた」の推進等、必要な取組を実施していく。 ・安全な観光施設に向け、枯木や倒木の恐れのある樹木を伐採し、老朽化が進む施設に関しては補修工事及び修繕を実施し、来訪者への憩いの場所としての整備を計画的に進めていく。 (産業部 商業観光課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ツーリズムとよた補助金 (110百万円) ・ 王滝溪谷観光施設費／施設整備費 (40百万円) ・ 松平郷観光施設費／施設整備費 (7百万円) ・ 猿投地区観光施設費／施設整備費 (3百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.92

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 ものづくり中小企業の支援強化</p> <p>【要望内容】 ① ものづくり創造拠点 SENTAN を核として、既存企業の新事業展開やスタートアップによるイノベーション創出を促進するとともに、ものづくり人材育成を着実に推進する予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ものづくり創造拠点 SENTAN において、新たな資源とのマッチングや、事業拡大・ビジネス化を支援するピッチイベント、新製品・新技術等の開発や新たなビジネスモデルの構築に関わる補助制度等を継続的に実施するほか、新たに新規事業へ挑戦する企業への事業計画策定の支援等を実施することで、既存企業の新事業展開やスタートアップの事業化を支援していく。 ・「次世代航空モビリティ協業ネットワーク」において、次世代航空モビリティの開発・製品化の加速に向けた「開発報告&提案会」の開催、社会受容性の向上に向けた講演会等を実施するほか、新たな参入企業の募集セミナー等を実施し、次世代航空モビリティの地域産業化を目指していく。 ・また、「ものづくりミライ塾」や、とよたイノベーションセンターの人材育成事業「製造技術者育成プログラム」、「デジタルものづくりカレッジ」を継続して実施し、デジタル人材も含めたものづくり人材の育成を進めていく。 <p style="text-align: right;">（産業部 次世代産業課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ものづくり創造拠点運営費 （79百万円） ・新事業展開支援費 （20百万円） ・ものづくり創造補助金 （23百万円） ・次世代航空モビリティ産業化推進費 （13百万円） ・イノベーションセンター運営費 （46百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.93

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 ものづくり中小企業の支援強化</p> <p>【要望内容】 ② カーボンニュートラルの実現、デジタル技術の導入活用など企業を取り巻く社会環境の変化に向けた整備支援のための予算を確保すること。</p>	<p>・市内ものづくり中小企業の持続的発展に向け、省エネ生産設備の導入支援の新設により、創エネ・省エネに資する設備投資への補助金を拡充し、カーボンニュートラルの取組支援を強化するとともに、デジタル人材育成、サイバーセキュリティ対策、メタバース活用等に対する支援、DX推進プラットフォームの運営等により、デジタル技術の活用に対する支援に取り組んでいく。 (産業部 産業労働課、次世代産業課)</p> <p>(次ページへ続く)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ デジタル人材育成支援費 (17百万円) ・ 中小企業経営力高度化事業補助金 (26百万円) ・ デジタル技術活用促進費 (26百万円) ・ カーボンニュートラル取組拡大支援費 (9百万円) ・ カーボンニュートラル創エネ促進補助金 (500百万円) ・ カーボンニュートラル省エネ生産設備導入促進補助金 (500百万円) ・ 企業立地奨励補助金 (937百万円) ・ イノベーションセンター運営費 (46百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.93

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業の脱炭素経営を推進するため、カーボンニュートラルの必要性や省エネ及び再エネ導入の実践手法を学び合う「豊田市脱炭素スクール」を第2期以降も引き続き実施する。 (環境部 環境政策課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地球温暖化防止対策関連費 (脱炭素スクール運営業務委託費) (3百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.94

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 本市の農業の持続的な発展に向けた取組の推進</p> <p>【要望内容】 ① 食料の安定供給の重要性が再認識されるなか、本市の「食と農」の一層の推進を図るため、新たな担い手の確保や地産地消を支える機関連携の推進など、本市の農業の持続的な発展に向けた予算を確保すること。</p>	<p>・ 農業者の生産性向上と所得向上を図り、強靱な農業を実践するため、引き続き高性能農業用機械等の導入を支援するほか、新たに耕畜連携を推進するため、飼料生産用機械等の導入を支援する。</p> <p>・ 農ライフ創生センターが運営する各種講座を通じて、農の楽しさを知ってもらうためのきっかけづくりに取り組んでいくほか、引き続き「担い手づくりコース」の運営により新たな担い手の確保及び育成を図るとともに、「桃・梨専門コース」の運営により本市のブランド農産物である桃・梨について若い担い手の確保及び育成を図っていく。</p> <p style="text-align: right;">（産業部 農業振興課）</p> <p style="text-align: right;">（次ページへ続く）</p>	<p>・ あいち型産地パワーアップ事業費補助金（35百万円）</p> <p>・ 地域施設整備費補助金（5百万円）</p> <p>・ 山間地営農等振興費補助金（17百万円）</p> <p>・ 耕畜連携支援強化事業費補助金（7百万円）</p> <p>・ 農業人材力強化総合支援費補助金（15百万円）</p> <p>・ 新規就農者育成総合対策補助金（43百万円）</p> <p>・ 農ライフ創生センター費（運営費）（23百万円）</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.94

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域計画の策定や農業者の周辺環境の向上を通じて、各集落の担い手への農地の集積・集約を推進し、営農の効率性を高めるとともに、農業の脱炭素化に挑戦する農業者等を支援することで、持続可能な農業の実現を図っていく。 ・ 豊田市農産物ブランド化推進協議会や豊田市農産物直売所連絡協議会などによる各種PRイベントの開催、SNSを使用した情報発信を充実し、地産地食の推進による市民の買い支え意識の醸成を図っていく。 <p style="text-align: right;">（産業部 農政企画課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人・農地プラン推進費 （2百万円） ・ 農地集積支援事業費補助金 （2百万円） ・ 農業チャレンジ推進補助金 （3百万円） ・ 豊田地域農業活性化対策負担金 （5百万円） ・ 地産地食推進費（5百万円） ・ 農産物直売所推進費 （1百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.95

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 本市の農業の持続的な発展に向けた取組の推進</p> <p>【要望内容】 ② 鳥獣による農作物被害を低減し、営農意欲の維持・向上を図るための予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鳥獣による農作物被害の低減に向け、引き続き「環境整備対策」、「侵入防止対策」、「捕獲対策」の3つの取組を柱に取り組んでいく。 ・ また、より効果的に鳥獣害対策を推進するため、集落や猟友会を始めとする関係機関との連携を深めるとともに、必要な人材の育成、情報の共有化を図り、鳥獣害に強い集落づくりを目指していく。 (産業部 農業振興課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 有害鳥獣捕獲対策費 (41百万円) ・ 野生鳥獣被害防止対策事業補助金 (5百万円) ・ 狩猟免許取得支援費補助金 (1百万円) ・ 鳥獣害防止総合対策費負担金 (26百万円) ・ 有害鳥獣捕獲奨励補助金 (5百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.96

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 人材の確保と事業継続のための支援強化</p> <p>【要望内容】 ① 地域産業の担い手の確保と、事業活動の基盤強化、事業承継など中小企業・小規模事業者が抱える課題に対して包括的な支援策を構築するとともに、必要な予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業の経営力高度化を促進するため、人材育成、人材確保、販路開拓、BCP策定、事業承継・M&A、副業人材等活用に係る費用の一部を、支援していく。 ・ 事業承継を支援するため、商工会議所、豊田信用金庫との連携によるとよた事業承継プラットフォームにより、セミナーを開催するとともに、無料相談にも対応していく。 ・ 地域産業の担い手確保を支援するため、地元企業経営者等による高校での出張授業や、大学生等に向けた市内就職PRのための特設サイトにより、地元企業の魅力発信を支援していく。 <p style="text-align: right;">（産業部 産業労働課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業経営力高度化支援補助金 （26百万円） ・ 人材マッチング支援費 （19百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.97

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 人材の確保と事業継続のための支援強化</p> <p>【要望内容】 ② 新たな事業展開や生産性の向上を図るための予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業のIT導入やデジタル変革（DX）の推進による新たな事業展開や生産性の向上を図るため、「豊田市DX推進プラットフォーム」を軸に、DX推進セミナーやIoT体験講座、DX促進アドバイザー派遣事業等を継続実施するほか、企業間のマッチングや交流会等を行っていくとともに、新たにDXのモデルとなる事業の創出支援や横展開を図っていく。 (産業部 次世代産業課) ・ 事業者の新事業展開や生産性向上を図る方策の1つとして、副業・兼業などの外部人材の活用や、人材確保に関する支援を検討するとともに、求職者等に対するデジタルスキル向上を支援していく。 ・ 中小企業の経営力高度化を促進するため、人材育成、人材確保、販路開拓、BCP策定、事業承継・M&A、副業人材等活用に係る費用の一部を、支援していく。 (産業部 産業労働課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ デジタル技術活用促進費 (26百万円) ・ イノベーションセンター運営費 (46百万円) ・ 人材マッチング支援費 (19百万円) ・ デジタル人材育成支援費 (17百万円のうち、3百万円) ・ 女性再就労支援費 (49百万円) ・ 中小企業経営力高度化事業補助金 (26百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.98

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 多様な人材の活躍に向けた働き方改革の推進</p> <p>【要望内容】 ① 多様な人材が能力を発揮できる職場環境に向けた予算を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・働き方改革に関する情報提供を行うとともに、自社の現状把握及び新たな取組を支援するため、「働き方改革アドバイザー・講師派遣制度」により、専門家を無料で派遣する。 ・働き方改革に取り組み、成果を上げた事業所を表彰する「はたらく人がイキイキ輝く事業所表彰制度」を実施することで、改革に取り組む事業所のすそ野の拡大及び奏功事例の横展開に繋げていく。 ・新たに、中小企業が働き方改革に取り組むために要する経費の一部を支援する。 <p style="text-align: right;">（産業部 産業労働課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・働き方改革推進費（アドバイザー派遣費）（1百万円） ・働き方改革推進費（啓発事業費）（5百万円） ・働き方改革推進支援補助金（15百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.100

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 鞍ヶ池公園、毘森公園を始めとした都市公園などの整備の着実な推進</p> <p>【要望内容】 ① 更なる利用促進に向けた鞍ヶ池公園などの都市公園の整備の促進、また毘森公園など再整備の検討が必要な都市公園について持続可能な公園のあり方とともに着実な整備のための調査費等事業促進のための予算を確保すること。</p>	<p>・快適な市民生活の環境確保に向けて、国庫補助金等を活用しながら公園の整備促進を図っていくとともに、既存ストックの有効活用や市民ニーズの変化に対応した今後の公園のあり方等を検討し、再編も含めた公園事業を計画的に進めていく。 （都市整備部 公園緑地つくる課、企画政策部 都市計画課）</p>	<p>・街区公園整備費（39百万円） ・地区公園整備費（79百万円） ・公園整備計画策定費 （10百万円）</p>

豊田市議会自民クラブ議員団「令和5年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

No.101

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>部会要望【産業建設部会】</p> <p>【要望事項】 鞍ヶ池公園、毘森公園を始めとした都市公園などの整備の着実な推進</p> <p>【要望内容】 ② 緑道等の着実な事業推進のための予算を確保すること。</p>	<p>・緑道等の整備については、愛知県の枝下用水耐震工事が完了した区間において、効率的かつ迅速に既存緑道の復旧ができるよう、調整を行っていく。</p> <p style="text-align: center;">（都市整備部 公園緑地つくる課）</p>	<p>・枝下緑道（46百万円）</p>